

# 南部保健所報

令和3年度版

# 目 次

<b>I 南部保健所の概況</b>	
1 沿革	3
2 位置及び建物平面図	4
3 組織及び職員数	5
4 業務内容	6
<b>II 管内の概況</b>	
1 概況	9
2 人口動態	10
(1) 人口・世帯数の推移	10
(2) 主要死因別死亡数・死亡率	12
(3) 管内における主要死因別死亡割合	13
(4) 主要死因標準化死亡比（SMR）	14
<b>III 保健・衛生部門</b>	
1 地域保健対策強化の概要	17
(1) 企画及び調整の機能の強化	17
(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化	18
(3) 人材育成	21
2 地域医療	22
(1) 医療施設等の状況	22
(2) 医療施設数（病床数別）	22
(3) 医療施設の動態	23
(4) 特定の人を対象とした医療施設	23
(5) 医療関係従事者の状況	23
(6) 医療関係施設への立入検査実施状況	24
(7) へき地医療の状況	24
3 母子保健	25
(1) 妊娠届出状況	25
(2) 乳児健康診査	25
(3) 1歳6か月児健康診査	26
(4) 3歳児健康診査	26
(5) 母子保健指導状況	27
(6) 乳幼児発達相談実施状況	27
(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数	28
(8) 育成医療給付状況	28
(9) 未熟児養育医療給付状況	28
(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況	28
(11) 母子保健地域強化推進事業	29
(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	30
4 健康増進	31
(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業	31
(2) 地域・職域健康づくり推進事業	31
(3) たばこ対策促進事業	32
(4) みんなで進める健康づくり事業	32
5 歯科口腔保健	33
(1) 地域歯科保健検討会	33
(2) 地域歯科保健研修会	33
(3) 高齢者のよい歯のコンクール	33
(4) 親と子のよい歯のコンクール	33
(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況	33
(6) 3歳児歯科健康診査実施状況	33
6 食育・栄養改善	34
(1) 食育推進	34
(2) 特定給食施設等の指導	35
(3) 食品の栄養表示等に対する指導	36
(4) 人材・組織育成、研修会	36
(5) 食の健康応援団（障害健康県おおいた21推進協力店）	37

<b>7</b>	<b>生活習慣病対策</b>	38
(1)	高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)	38
(2)	健康増進法の規定による健康診査	38
(3)	がん検診	39
<b>8</b>	<b>精神保健</b>	44
(1)	入院・通院患者数	44
(2)	精神障害者保健福祉手帳交付件数	44
(3)	精神保健相談実施状況	45
(4)	精神障がい者社会適応訓練事業(職親)登録事業所	46
(5)	精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業	46
(6)	精神障がい者の退院後支援	46
(7)	自殺予防対策強化事業	46
(8)	こころの健康講座実施状況	47
<b>9</b>	<b>難病対策</b>	48
(1)	医療費等の支援	48
(2)	地域支援ネットワーク事業	56
<b>10</b>	<b>結核対策</b>	57
(1)	結核新登録者数(活動性分類別・年齢階級別)	57
(2)	結核活動性分類別登録者数(受療状況別)	57
(3)	結核有病率・罹患率	58
(4)	結核予防(健康診断の実施状況)	58
(5)	精密検査(従来の管理検診)実施状況	59
(6)	接触者健診(患者家族健診)実施状況	59
(7)	接触者健診(その他)実施状況	59
(8)	研修会	59
<b>11</b>	<b>感染症対策</b>	60
(1)	感染症発生状況	60
(2)	予防接種実施状況	61
(3)	エイズ対策	63
(4)	社会福祉施設向け感染症対策研修会	64
(5)	肝炎対策	64
<b>12</b>	<b>介護保険</b>	65
(1)	要介護認定者数	65
(2)	介護保険サービス受給状況	65
(3)	居宅サービス事業所等の数	66
(4)	地域密着型サービス事業所等の数	66
(5)	介護保険関連研修	67
<b>13</b>	<b>介護予防</b>	68
(1)	圏域介護予防検討会	68
<b>14</b>	<b>看護対策</b>	69
(1)	「看護の日」及び「看護週間」事業	69
(2)	看護の地域ネットワーク推進事業	69
<b>15</b>	<b>保健師活動状況</b>	71
(1)	保健師配置状況	71
(2)	家庭訪問実施状況	71
(3)	健康相談実施状況	71
<b>16</b>	<b>原爆被爆者対策</b>	72
(1)	被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況	72
(2)	被爆者健康診断実施状況	72
<b>17</b>	<b>献血対策</b>	73
(1)	献血状況	73
<b>18</b>	<b>温泉</b>	74
(1)	温泉地別源泉数等調	74
(2)	温泉利用許可施設数調	74
<b>19</b>	<b>薬務</b>	75
(1)	薬事関係施設及び立入検査実施状況	75
(2)	毒劇物関係施設及び立入検査実施状況	76
(3)	薬務関連事業実施状況	76
<b>20</b>	<b>食品衛生</b>	78
(1)	監視指導	78
(2)	食品衛生監視機動班	82

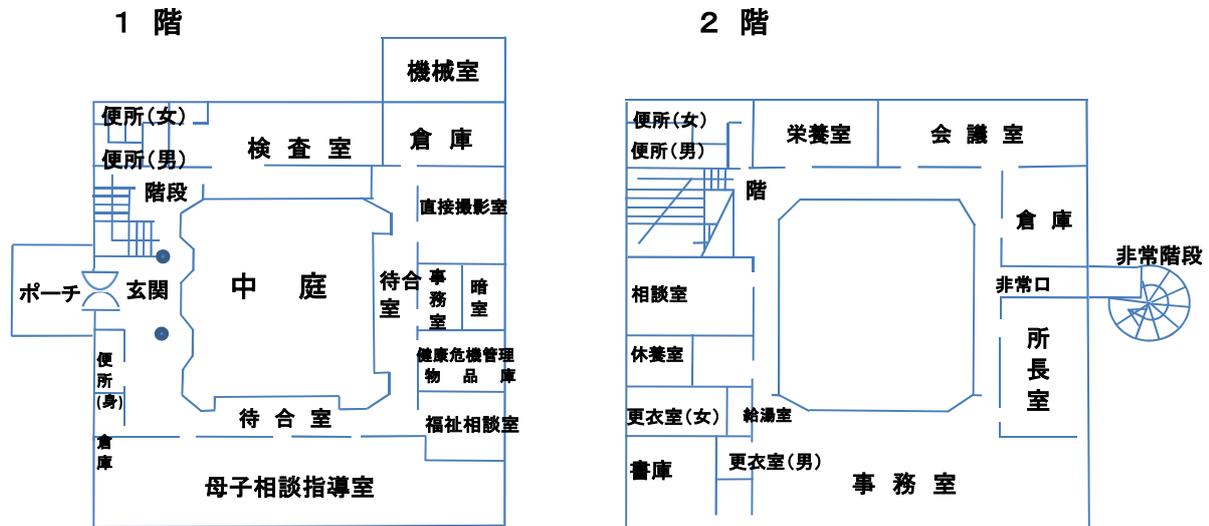
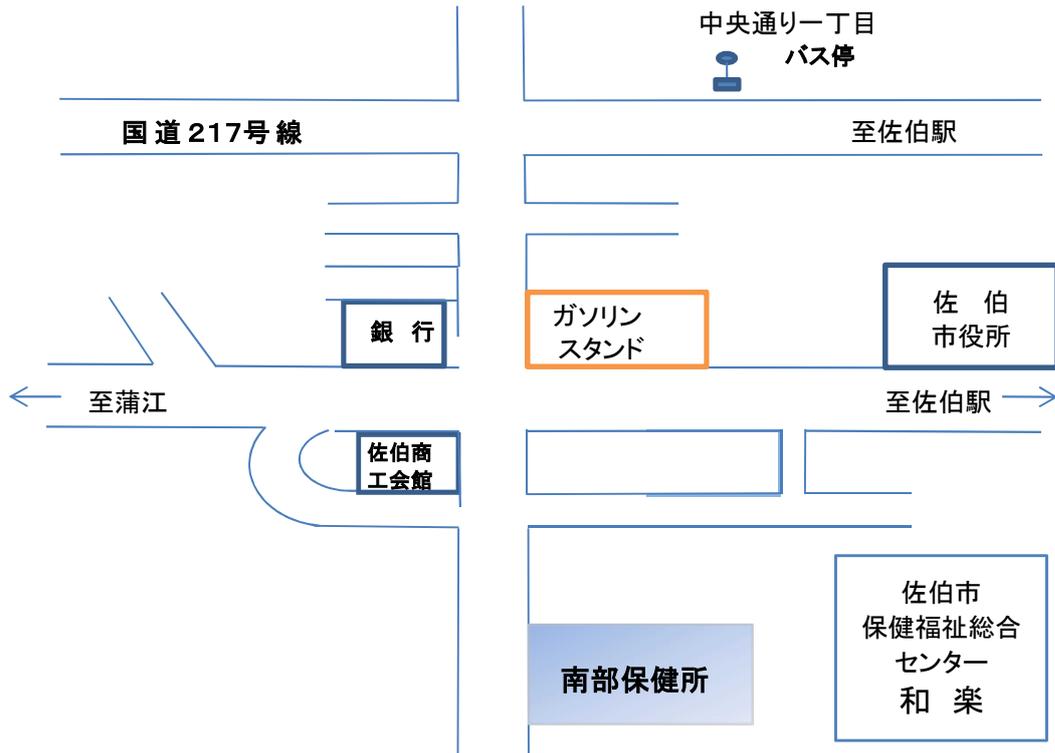
<b>2 1 環境衛生</b> .....	84
(1) 水道普及状況 .....	84
(2) 建築物衛生管理施設 .....	84
(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況 .....	84
(4) 生活衛生関係営業施設及び監視件数 .....	85
(5) 産業廃棄物処理業者 .....	85
(6) 廃棄物処理施設数及び監視件数 .....	85
(7) 浄化槽設置状況 .....	85
(8) 浄化槽保守点検業の登録及び監視件数 .....	85
(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場 .....	85
(10) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録 .....	88
(11) 大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関係した特定事業の許可数及び監視件数 .....	88
(12) 一定の規模以上の土地の形質の変更届出数 .....	88
(13) 化製場等に関する法律に関係した施設数 .....	88
<b>2 2 おおいたうつくし作戦</b> .....	89
(1) 豊かな水環境の創出 .....	89
(2) 循環型社会形成推進事業 .....	89
<b>2 3 狂犬病予防及び動物愛護</b> .....	90
(1) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別） .....	90
(2) 第一種動物取扱業の登録状況 .....	90
<b>2 4 試験検査</b> .....	91
(1) 臨床検査(糞便・喀痰・血液検査) .....	91
(2) 臨床検査(細菌検査) .....	91
<b>IV 福祉部門</b>	
<b>1 生活保護の状況</b> .....	95
(1) 生活保護実施状況 .....	95
(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況 .....	95
<b>2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況</b> .....	95
(1) 母子、父子及び寡婦世帯数 .....	95
(2) 母子世帯の年齢 .....	95
<b>3 児童福祉</b> .....	96
(1) 家庭児童相談室における相談処理状況 .....	96
(2) 児童福祉施設等入所状況 .....	97
<b>4 地域福祉</b> .....	98
(1) 民生委員・児童委員等の状況 .....	98
(2) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況 .....	98
<b>5 障がい者(児)福祉</b> .....	99
(1) 身体障害者(児)手帳交付状況及び身体障害者相談員数 .....	99
(2) 療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数 .....	99
<b>V 参考資料</b>	
1 調査研究報告等 .....	103

# I 保健所の概況

# 1 沿革

- 昭和19年10月 佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始
- 昭和22年 9月 公衆衛生事業開始
- 昭和24年 3月 大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の2課制となる。(C級保健所)
- 昭和26年 2月 佐伯市中村外に庁舎新築移転
- 昭和33年 4月 総務課・衛生課・保健予防課の3課制となる。
- 昭和35年 9月 保健所型別編成替により、R4型保健所となる。
- 昭和55年 7月 佐伯市字向島に新庁舎落成移転
- 平成 2年 4月 総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。
- 平成 9年 4月 総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。衛生課に検査担当を置く。
- 平成16年 4月 保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。
- 平成17年 4月 佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。
- 平成19年 5月 総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。
- 平成20年 4月 南部保健所と改称し、総務福祉課を健康安全企画課に改称し、企画福祉班を置く。
- 令和3年 4月 疾病対策班を感染症・疾病対策班に改称。

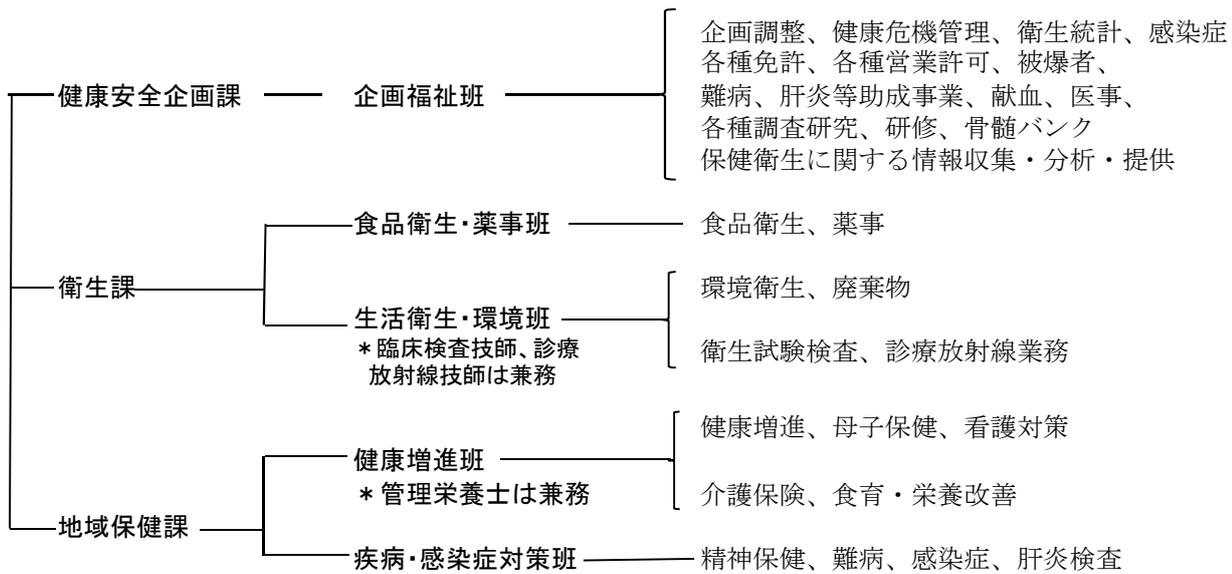
## 2 位置及び建物平面図



### 庁舎の概要

敷地面積			3,046.01 m <sup>2</sup>
本館	鉄筋コンクリート造	2階建	1棟
屋外相談	鉄筋コンクリート造	平屋建	1棟
車庫	鉄骨、波鋼板一部スレート	平屋建	1棟
			1,245.82 m <sup>2</sup>
			20.00 m <sup>2</sup>
			166.40 m <sup>2</sup>

### 3 組織及び職員数



(令和3年5月1日現在)

組織及び現員	職 員 総 数	一 般 事 務	技 術 職 総 数	医 師	薬 劑 師	獣 医 師	化 学	放 射 線 技 師	技 臨 床 検 査 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	非 常 勤 嘱 託
職員総数	24(9)	7	17(9)	1(1)	4	1	2	(2)	(3)	9	(3)	6(1)
所長	(1)		(1)	(1)								
副所長	1		1	1								
健康安全企画課	9	7	2							2		3
次長兼 健康安全企画課長	1	1										
企画福祉班	8	6	2							2		3
衛生課	7(5)		7(5)		4	1	2	(2)	(3)			2
衛生課長	1		1		1							
食品衛生・薬事班	4		4		3	1						
生活衛生・環境班	2(5)		2(5)				2	(2)	(3)			2
地域保健課	7(3)		7(3)							7	(3)	1(1)
参事兼 地域保健課長	1		1							1		
健康増進班	3(3)		3(3)							3	(3)	(1)
疾病・感染症 対策班	3		3							3		1

注 ※()は他所属在籍の兼務職員

※非常勤嘱託は一般職嘱託職員4名(1名)、産業廃棄物監視員2名

## 4 業務内容

### (1) 週間所内業務

項 目	曜 日	受付時間	備 考
精神保健福祉相談	毎月第2火曜日	15:00～17:00	電話予約制
肝 炎 検 査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
H I V抗体検査・特 定感染症検査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨髄バンク登録受付	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
検 便	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:30	

### (2) その他の業務

項 目	内 容
家庭訪問・相談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監視指導	食品衛生・公害・環境衛生・薬務・医務
衛生教育	公衆衛生全般

## Ⅱ 管内の概況

# 1 概 況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.14km、人口総数66,869人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス式海岸で日豊海岸国定公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われ、海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったため、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」令和2年10月1日現在  
国土地理院「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」

## 2 人口動態

令和2年10月1日現在の管内の人口は66,869人と前年より1,062人減少しており、この傾向は昭和50年から続いている(表2-1)。

総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は、40.9%で、県平均を上回っている(表2-2)。

また、令和元年の管内の死亡者数は1,147人で、これを死因別にみると、悪性新生物、心疾患、肺炎、脳血管疾患による死亡が半数以上を占めている。(表2-3・4)

### (1)人口・世帯数の推移

表2-1 人口・世帯数・面積

令和2年10月1日現在

	世帯数	総人口			面積 (K㎡)	人口密度 (人口/k㎡)	高齢化率
		総数	男	女			
大分県	496,962	1,124,983	534,247	590,736	6,340.76	177.42	33.4
佐伯市	29,411	66,869	31,007	35,862	903.14	74.04	41.1

注：管内人口の総数には、年齢不詳の者を含む。

高齢化率は、年齢不詳を除く人口のうち65歳以上の割合。

資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」

面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

### 佐伯市人口の推移

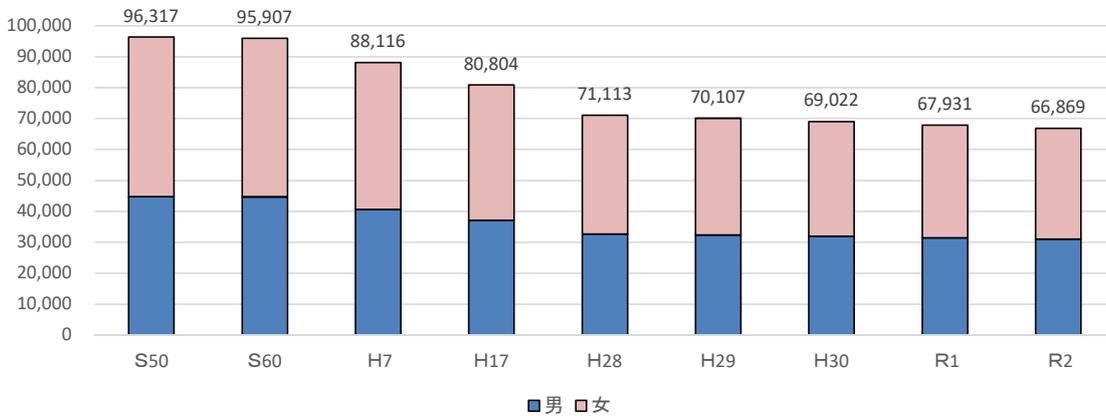


表2-2 年齢別人口・割合

令和2年10月1日現在

	実数			割合 (%)		
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
大分県	136,448	605,681	371,843	12.2	54.4	33.4
佐伯市	7,022	32,286	27,375	10.5	48.4	41.1

注：割合は、年齢不詳分を除いて算出

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」

### 年齢別人口・割合

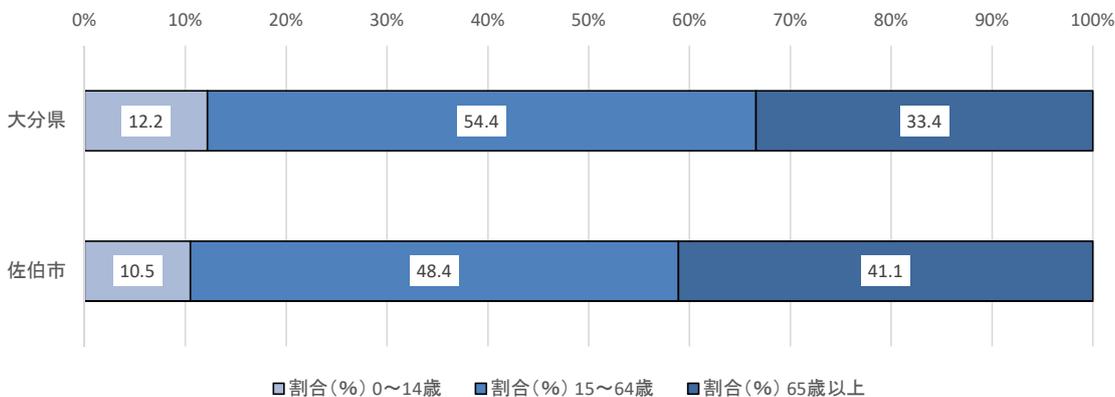


表2-3 人口動態総覧（実数・率）

年次	日本人人口	出生			死亡		自然増加		乳児死亡		新生児死亡		
		実数	率 [人口千対]	2,500g未満 [再掲]	実数	率 [人口千対]	実数	率 [人口千対]	実数	率 [出生千対]	実数	率 [出生千対]	
全国	27	125,319,299	1,005,721	8.0		1,290,510	10.3	△ 284,789	△ 2.3	1,916	1.9	902	0.9
	28	125,020,252	977,242	7.8		1,308,158	10.5	△ 330,916	△ 2.6	1,929	2.0	875	0.9
	29	124,648,471	946,146	7.6		1,340,567	10.8	△ 394,421	△ 3.2	1,762	1.9	833	0.9
	30	124,218,285	918,400	7.4		1,362,470	11.0	△ 444,070	△ 3.6	1,748	1.9	801	0.9
	R1	123,731,176	865,239	7.0		1,381,093	11.2	△ 515,854	△ 4.2	1,654	1.9	755	0.9
大分県	27	1,157,581	9,113	7.9	862	13,958	12.1	△ 4,845	△ 4.2	17	1.9	9	1.0
	28	1,150,000	9,059	7.9	874	14,264	12.4	△ 5,205	△ 4.5	22	2.4	11	1.2
	29	1,142,000	8,658	7.6	824	14,398	12.6	△ 5,740	△ 5.0	19	2.2	8	0.9
	30	1,132,000	8,200	7.2	787	14,492	12.8	△ 6,292	△ 5.6	13	1.6	3	0.4
	R1	1,123,000	7,624	6.8	767	14,614	13.0	△ 6,990	△ 6.2	10	1.3	6	0.8
佐伯市	27	71,973	449	6.2	43	1,077	15.0	△ 628	△ 8.7	-	-	-	-
	28	70,875	479	6.8	43	1,109	15.6	△ 630	△ 8.9	-	-	-	-
	29	69,839	401	5.7	40	1,057	14.9	△ 656	△ 9.4	-	-	-	-
	30	68,724	360	5.2	21	1,119	16.3	△ 759	△ 11.0	1	2.8	-	-
	R1	67,620	367	5.4	25	1,147	17.0	△ 780	△ 11.5	-	-	-	-

年次	死産				周産期死亡				婚姻		離婚		合計特殊出生率	
	実数	率 [出産千対]	自然死産	人工死産	実数	率 [出産千対]	22週以降の死産	早期新生児死亡	実数	率 [人口千対]	実数	率 [人口千対]		
全国	27	22,621	22.0	10,862	11,755	3,729	3.7	3,063	665	635,225	5.1	226,238	1.81	1.45
	28	20,941	21.0	10,067	10,867	3,518	3.6	2,840	676	620,707	5.0	216,856	1.73	1.44
	29	20,364	21.1	9,738	10,620	3,309	3.5	2,683	625	606,952	4.9	212,296	1.70	1.43
	30	19,614	20.9	9,252	10,362	2,999	3.3	2,385	614	586,481	4.7	208,333	1.68	1.42
	R1	19,454	22.0	8,997	10,457	2,955	3.4	2,377	578	599,007	4.8	208,496	1.69	1.36
大分県	27	286	30.4	110	176	48	5.2	41	7	5,316	4.6	2,066	1.78	1.59
	28	221	23.8	86	135	32	3.5	22	10	5,152	4.5	1,999	1.74	1.65
	29	196	22.1	86	110	33	3.8	27	6	5,023	4.4	1,943	1.70	1.62
	30	200	23.8	85	115	25	3.0	22	3	4,804	4.2	1,931	1.71	1.59
	R1	193	24.7	92	101	30	3.9	26	4	4,954	4.4	1,944	1.73	1.53
佐伯市	27	18	38.5	6	12	3	6.6	3	-	261	3.6	133	1.85	1.74
	28	7	14.4	2	5	-	-	-	-	247	3.5	128	1.81	1.82
	29	7	17.2	2	5	1	2.5	1	-	248	3.5	106	1.50	1.65
	30	9	24.4	5	4	-	-	-	-	220	3.2	122	1.78	1.65
	R1	14	36.7	8	6	2	5.4	2	-	247	3.7	128	1.87	1.65

注1：合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。人口を維持するには2.07以上必要とされている。

注2：佐伯市の合計特殊出生率は、その年次を含む前5年間の平均値である。

資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ、佐伯市の日本人人口は県福祉保健企画課調べの推計人口

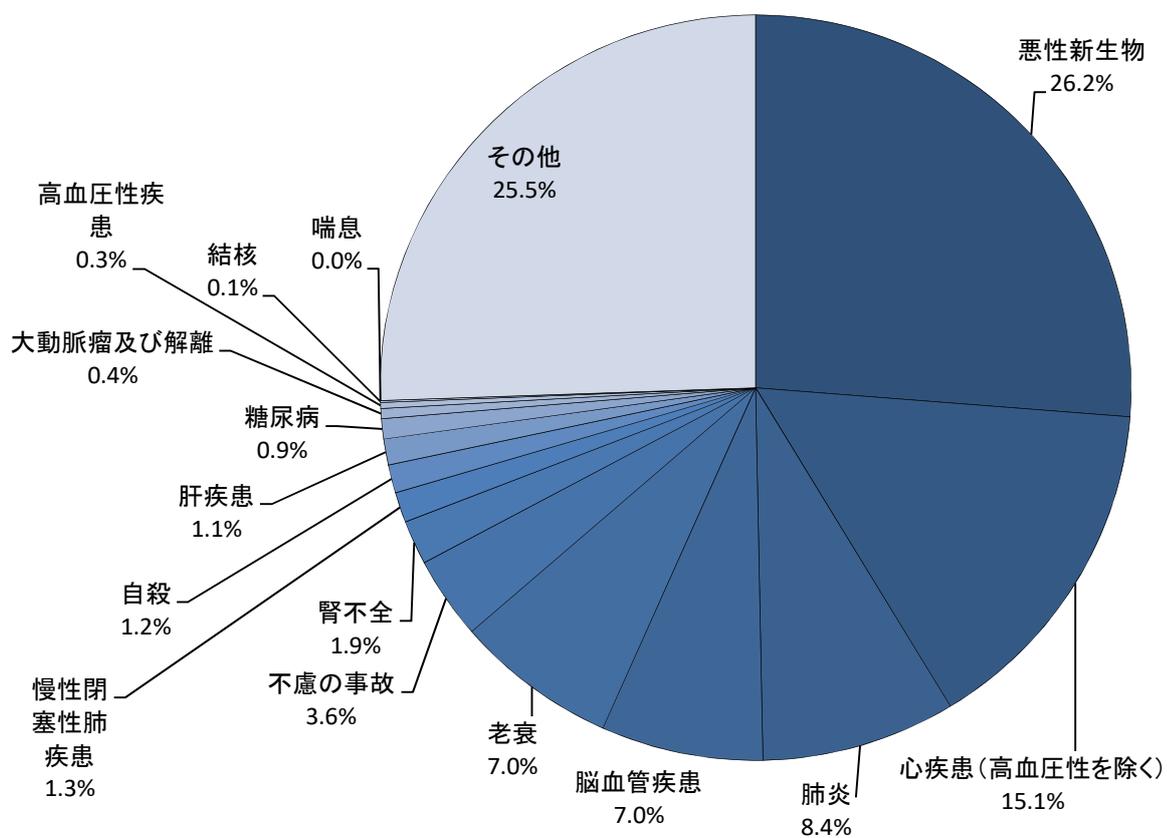
## (2) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

表2-4

項 目	年	全 国	大分県	佐 伯 市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	H29	1,075.5	1,260.8	1,057	1,513.5
	H30	1,096.8	1,280.2	1,119	1,628.3
	R 1	1,116.2	1,301.3	1,147	1,696.2
結核	H29	1.9	1.9	1	1.4
	H30	1.8	2.4	3	4.4
	R 1	1.7	1.8	1	1.5
悪性新生物	H29	299.5	317.2	270	386.6
	H30	300.7	323.6	276	401.6
	R 1	304.2	326.4	301	445.1
糖尿病	H29	11.2	12.6	16	22.9
	H30	11.4	13.9	14	20.4
	R 1	11.2	12.9	10	14.8
高血圧性疾患	H29	7.7	8.9	6	8.6
	H30	7.7	7.7	9	13.1
	R 1	7.7	7.9	3	4.4
心疾患(高血圧性を除く)	H29	164.4	190.5	166	237.7
	H30	167.6	194.7	180	261.9
	R 1	167.9	191.1	173	255.8
脳血管疾患	H29	88.2	103.2	77	110.3
	H30	87.1	103.9	92	133.9
	R 1	86.1	105.6	80	118.3
大動脈瘤及び解離	H29	15.3	19.4	14	20.0
	H30	15.1	15.9	12	17.5
	H30	15.2	16.2	5	7.4
肺炎	H29	77.7	99.0	66	94.5
	H30	76.2	92.8	76	110.6
	R 1	77.2	94.9	96	142.0
慢性閉塞性肺疾患	H29	14.9	21.5	19	27.2
	H30	15.0	21.1	14	20.4
	R 1	14.4	19.9	15	22.2
喘息	H29	1.4	2.5	1	1.4
	H30	1.3	2.4	3	4.4
	R 1	1.2	2.7	0	—
肝疾患	H29	13.7	13.0	11	15.8
	H30	13.9	13.3	8	11.6
	R 1	14.0	13.9	13	19.2
腎不全	H29	20.2	28.5	26	37.2
	H30	21.0	27.0	23	33.5
	R 1	21.5	30.5	22	32.5
老衰	H29	81.4	87.5	63	90.2
	H30	88.2	100.1	79	115.0
	R 1	98.5	107.9	80	118.3
不慮の事故	H29	32.4	46.1	37	53.0
	H30	33.2	45.1	41	59.7
	R 1	31.7	41.6	41	60.6
自殺	H29	16.4	18.3	9	12.9
	H30	16.1	18.0	14	20.4
	R 1	15.7	15.1	14	20.7
その他	H29	229.2	290.7	275	393.8
	H30	240.5	298.3	275	400.2
	R 1	248.0	312.9	193	433.3

資料：厚生労働省「人口動態統計」 注：率は人口10万対

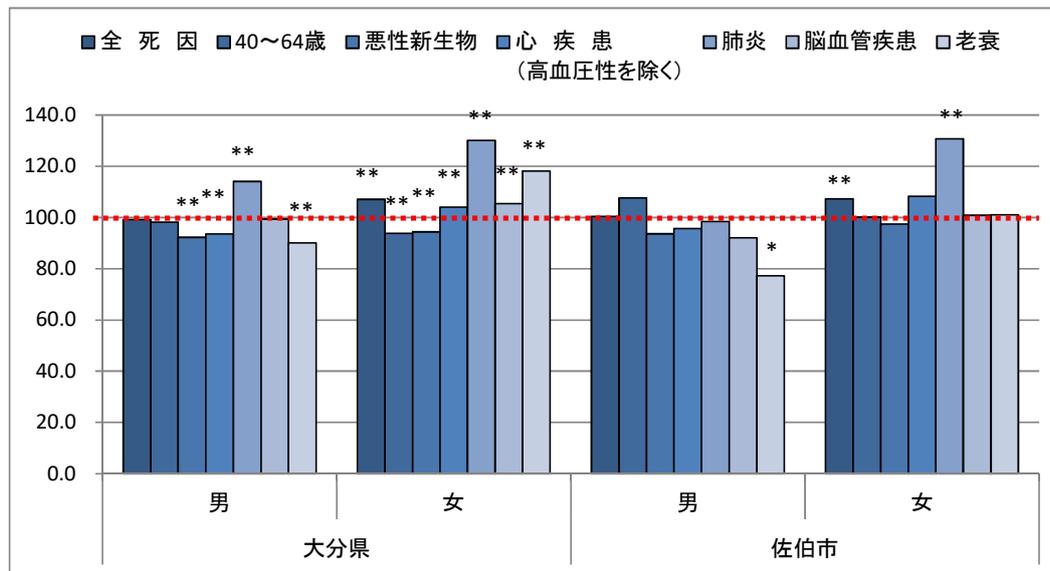
(3)管内における主要死因別死亡割合（令和元年）



(4) 主要死因標準化死亡比 (SMR)

(平成27年～令和元年の平均)

		全死因		40～64歳		悪性新生物		心疾患 (高血圧性を除く)		肺炎		脳血管疾患		老衰	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
大分県	男	99.1		98.2		92.3	**	93.5	**	114.1	**	99.4		90.0	**
	女	107.1	**	93.8	**	94.4	**	104.0	**	130.1	**	105.4	**	118.1	**
佐伯市	男	100.4		107.6		93.6		95.7		98.4		92.1		77.2	*
	女	107.3	**	100.1		97.4		108.3		130.7	**	100.8		101.1	



注1：標準化死亡比 (SMR) は、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示す。  
主に小地域の比較に用いられ、全国を100(基準値)として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということの意味する。

注2：\*は5%の危険率で有意差がある、\*\*は1%の危険率で有意差がある。

資料：厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を利用し大分県健康指標計算システムで集計

### Ⅲ 保健・衛生部門

# 1 地域保健対策強化の概要

## (1) 企画及び調整の機能の強化

### ア 南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
書面開催 (新型コロナウイルス感染症対応のため)	市長、市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、市学校保健会副会長、市食生活改善推進協議会長、県南地区公立保育協議会保育士会長、県栄養士会南部支部佐伯地区代表、市主任児童委員代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部保健所の概要について</li> <li>・南部保健所の主要事業について</li> </ul>

### イ 企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称	構成員	協議内容
南部保健所 企画調整会議	所長、次長兼健康安全企画課長、 参事兼衛生課長、地域保健課長、 検査課長、食品衛生・薬事班総括、 生活衛生・環境班総括、健康増進班総括、 疾病対策班総括、食育栄養指導班総括、 企画福祉班総括、企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健所行動計画の策定と検証</li> <li>・健康危機管理に関する体制整備と対策について</li> <li>・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価</li> <li>・各課の事業の共有 等</li> </ul>

### ウ 南部地域医療構想調整会議

大分県地域医療構想を達成するために必要な協議等を行うため、二次医療圏毎に「地域医療構想調整会議」を設置している。R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、未開催。

### エ 在宅医療・介護連携の推進

#### ①南部医療圏域入退院時情報共有ルール

南部医療圏域では、地域包括ケアシステム構築の一環として、平成27年度に病院や有床診療所での入退院調整に携わる関係者や介護支援専門員と協働して入退院時情報共有ルールを策定。運用開始以降、定着に向けた取組を実施している。R2年中は新型コロナウイルス感染症のため入退院時情報共有ルール実態調査の実施なし。

#### ②在宅医療・介護連携圏域別実務者研修会

各保健所の圏域において、医療・介護の関係者がそれぞれの役割を理解し、医療と介護の両方を必要とする高齢者に対し包括的かつ継続的な在宅医療と介護を提供する体制の構築・充実を図ることを目的とする。R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため未開催。

## (2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化

### 1) 体制整備

地域における健康危機管理事案発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

#### ア 佐伯地域健康危機管理連絡会議

開催日	参加機関	内容
令和2年 4月16日 →中止	佐伯市医師会、佐伯市薬剤師会、医療機関(佐伯中央病院、長門記念病院、南海医療センター、西田病院、菅根病院、御手洗病院)、佐伯市(防災危機管理課、環境対策課、健康増進課、保険年金課)、佐伯市教育委員会、佐伯市消防本部、佐伯警察署、南部振興局、佐伯土木事務所、佐伯海上保安署	・新型コロナウイルス感染症について

#### イ 健康危機管理シミュレーション

##### ①南部保健所アクションカードを用いた災害対応訓練およびEMIS入力訓練

実施日	参加機関	内容
令和2年 5月14日	南部保健所	・アクションカードを用いた初動対応訓練(説明のみ)
令和2年 9月24日	南部保健所	・EMIS使用訓練

##### ②南部地区特定家畜伝染病防疫演習

実施日	参加機関	内容
令和2年 10月29日	大分県南部振興局、豊後大野家畜保健衛生所、佐伯土木事務所、佐伯市農林水産部、南部保健所	①各作業場の設置、運営及び撤収 ②各作業場運営時における一連の流れを確認 ③連絡報告事項の確認

#### ウ 健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ
対象者	一般
発信回数	毎週更新
発信内容	感染症の発生状況

## 2) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月、中国湖北省武漢市において確認されて以降、国際的に感染が拡大し、国内、県内においても感染が拡大した。

2020年1月には、感染症法に基づく指定感染症として指定され、積極的疫学調査、入院調整・移送、濃厚接触者や帰国者の健康観察、感染症法上の手続きに係る事務等、法に基づく業務を担っている。

さらに、相談対応、受診調整、検査に係る調整、検体搬送等の業務を担うと共に、地域における健康危機管理の拠点として、感染拡大防止に向けて以下の対策及び体制整備を行った。

### 保健所における主な新型コロナウイルス感染症対策及び体制整備

#### ①健康危機管理組織

<大分県南部地域新型コロナウイルス感染症対策本部>

2021年2月28日に設置され、必要時開催することとされた。令和2年度中の開催なし。

<健康危機管理連絡会議> ※再掲

開催日	参加機関	内容
令和2年 4月16日 →中止	佐伯市医師会、佐伯市薬剤師会、医療機関(佐伯中央病院、長門記念病院、南海医療センター、西田病院、曾根病院、御手洗病院)、佐伯市(防災危機管理課、環境対策課、健康増進課、保険年金課)、佐伯市教育委員会、佐伯市消防本部、佐伯警察署、南部振興局、佐伯土木事務所、佐伯海上保安署	・新型コロナウイルス感染症について

#### ②情報の提供・共有

実施日	対象	内容
令和2年7月16日	管内の医療機関(医師会経由)	・新型コロナウイルスに関する行政検査実施のための診療情報提供書について
令和2年8月5日	管内の医療機関(医師会経由)	・佐伯市内での新型コロナウイルス感染症患者発生を踏まえた外来診療について
令和2年11月	佐伯市民	・ケーブルテレビでの情報発信
令和3年1月28日	管内の社会福祉施設	・クラスターを早期に探知するための取組のポイント

#### ③医療体制の構築

<説明会・勉強会・情報共有等>

開催日	会議名	対象	内容
令和2年4月27日	南部保健所管内新型コロナウイルスの診療体制についての打合せ会	南部保健所管内の感染症指定医療機関、協力医療機関	・南部地域入院調整コーディネーターを選出 ・転院調整等に係る各医療機関の窓口の明確化
令和2年7月16日	検査体制に関する説明会	南部保健所管内の保険診療で検査可能な5病院	・委託契約における事務 ・各病院の現状の共有 ・検査キット、民間検査機関等に関する情報共有
令和2年9月3日	抗原検査に関する打合せ会	南部保健所管内の保険診療で検査可能な医療機関	・抗原検査に関する情報共有
令和2年9月23日	COVID-19対応振り返り	南海医療センター看護部8名	・管内初の患者への対応経過振り返り ・今後の課題等に関する意見交換
令和2年10月1日	次のインフルエンザ流行に備えた医療体制について	佐伯市医師会員等	・抗原定性検査の方法、注意事項 ・その他情報提供
令和2年10月20日	医療体制に関する打合せ	佐伯市医師会理事	・管内の医療体制について
令和2年11月2日	二次救急医療機関打合せ	佐伯市医師会	・年末年始に向けた医療体制について
令和2年12月14日	二次救急医療体制意見交換会	佐伯市医師会員等	・年末年始に向けた医療体制について

<協議等>

開催日	対象	内容
令和2年5月14日	佐伯市消防本部との協議	・救急搬送事例の対応経過共有 ・情報共有
令和2年12月23日		・重症転院搬送事例への対応経過共有 ・覚書内容の確認
令和2年4月24日	南海医療センターとの協議	・病床確保の依頼
令和2年11月9日	西田病院との協議	・協力医療機関について
令和2年11月12日	佐伯市	・クルーズ船協議
令和3年1月7日	佐伯市 (市主催、その他医師会等)	・新型コロナウイルスワクチン接種関連
令和3年1月19日		
令和3年2月2日		
令和3年2月24日		

④感染拡大防止

<医療機関の動線確認>

新型コロナウイルス感染症行政検査の委託契約済み医療機関等のうち、動線確認の要望があった医療機関を保健所が訪問し、感染管理体制や検査体制を確認した。

対応期間	実績
令和2年 10月～12月	・病院 9か所 (延10回) ・診療所 10か所 (延10回)

<社会福祉施設対策> ※再掲

日時	対象	内容	参加者数
社会福祉施設向け感染症対策 研修会	各社会福祉施設 職員	(1) 講話「新型コロナ感染症の基礎と現状」 (2) 講話「感染予防策の基本」 講師 ①高齢者施設向け 南海医療センター 三股阿沙美 氏 (感染管理認定看護師) ②障がい者施設、保育施設向け 西田病院 水筑裕美子 氏 (感染管理認定看護師)	①29名 ②26名
①高齢者施設向け 令和2年11月11日 (水) 14:00～16:00		(3) 演習、デモンストレーション「防護具 (エプロン、手袋) の着脱」 講師 (①②ともに) 南海医療センター 中野智美 氏 (感染管理認定看護師)	
②障がい者施設、保育 施設向け 令和2年11月12日 (木) 14:00～16:00			

<事業所等への指導>

対応期間	実績
令和2年4月～ 令和3年3月	平時の対応について ・事業所 433か所 (延433回) 発生に伴う対応について ・事業所 8か所 (延11回)

⑤その他

<看護職との連携> ※再掲

日時	対象	内容	参加者数
病院・診療所看護職員感染症 対策研修会 令和2年11月6日 (金) 18:30～20:00	病院・診療所 の看護職	(1) 講義 ①「標準予防策の再確認～新型コロナウイルス感染症への対応～」 ②「検体採取時の感染対策 (動画視聴・説明)」 講師 長門記念病院 村西正美 氏 (感染管理認定看護師) (2) 演習、デモンストレーション「个人防护具の着脱について」 講師 南海医療センター 中野智美 氏 (感染管理認定看護師) 講師 長門記念病院 村西正美氏 (感染管理認定看護師)	53名

日時	対象	内容	参加者数
看護連携強化フォーラム 「新型コロナウイルス感染症 対策研修会」 令和2年7月17日 (金) 10:00～11:30	看護管理者	(1) 講義「新型コロナウイルス感染症患者の対応を通して ～看護職の 役割と看護管理者としての取り組み～」 講師 豊後大野市民病院 看護部長 副田明美氏	23名

3) 鳥インフルエンザ対策

対応期間	実績
令和2年12月	発生に伴う対応について ・養鶏場従業員等の健康観察等 ・防疫作業従事者の健康観察、防護具着脱指導、その他調整等

### (3) 人材育成

#### ア 保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し、個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画・運営・プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

月	テーマ	月	テーマ
4	健康危機管理体制 (全般、COVID-19関連)	10	鳥インフルエンザについて
5	健康危機管理体制 (災害対応関連)	11	(中止)
6	健康危機管理体制 (災害対応関連)	12	
7	(中止)	1	
8	公務員倫理、情報セキュリティ	2	
9	健康危機管理体制 (災害対応関連)	3	

#### イ 医師関連研修(臨床医師研修、医学部地域医療実習)

臨床医師研修は、令和2年度の実施はなかった。

大分大学医学部医学科第5年次生の「地域医療実習」として、9～11月にかけて5グループ、計10名に研修を実施した。

#### ウ 看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	学年	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	広域看護学コース 修士課程1年	広域看護活動研究実習	1人	令和2年11月9日～12月11日
大分大学医学部看護学科	4年次生	地域看護学実習	4人	令和2年6月1日～6月5日
	3年次生	地域看護学実習	4人	令和2年11月9日～11月13日

#### エ 南部保健所管内地域保健従事者研究会

管内の行政保健師、事業所保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容	備考
原則毎月 第4火曜日  7回 (5月・9月・1月は 休会)	36人	106人	新型コロナウイルス感染症関連、 講話(精神障がい)、新任期活動報告会 等	毎月、各機関の業務や 取組み、新型コロナウイルス感染症対応等について、毎月保健師間で情報共有する時間を設けた。 (感染予防のため、参加者を最低限として実施)

#### オ 出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
食中毒予防	1	衛生課	消費者

## 2 地域医療

管内の医療施設は、令和2年3月31日現在、病院8施設1,185床、一般診療所61施設（うち休止4施設）139床、歯科診療所31施設0床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。

人口10万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。病床数では、病院病床数は、県平均・全国平均を上回っている（令和2年10月1日現在）。

大分県医療計画（平成30年3月）による南部医療圏における病院の一般病床及び療養病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、749床である。

### (1) 医療施設等の状況

(単位：か所、床)

(令和2年度末現在)

人口	施設数	病 院							診 療 所			歯科診療所	歯科技工所	助産所
		病 床 数							施設数	病 床 数				
		総数	一般	療養	感染症	精神	結核	一般		療養				
全 国	6.6	1,212.1	703.7	244.5	1.5	258.9	3.5	81.3	65.8	6.2	54.3			
大分県	13.7	1,747.8	1,047.8	230.7	3.5	461.5	4.4	83.6	296.5	23.9	47.8			
佐伯市	12.0	1,748.2	1,048.3	424.7	6.0	269.2	-	86.7	207.9	-	46.4	23.9	6.0	
佐伯市	8	1,169	701	284	4	180	-	58	139	-	31	16	4	
令和元年度末	8	1,183	732	267	4	180	-	60	139	-	31	16	4	

注：1) 「人口10万対」の欄の数値は、令和2年10月1日現在。

資料：1) 病院・診療所・歯科診療所（人口10万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設動態調査」

2) 管内の基準人口は、大分県「毎月流動人口調査」

3) 管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済の数

### (2) 医療施設数（病床数別）

病院

(令和2年度末現在)

病床数	総数	20床～ 49床	50床～ 99床	100床～ 149床	150床～ 199床	200床～ 249床	250床以上
病院数	8	2	1	1	2	1	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所

(令和2年度末現在)

病床数	総数	無床	1床～ 4床	5床～ 9床	10床～ 14床	15床～ 19床
診療所数	58	48	2	1	-	7

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(3) 医療施設の動態 (令和2年度)

区分	南部保健所	
	新規開設	廃止
病院	-	-
診療所	-	1
歯科診療所	-	-

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(4) 特定の人を対象とした医療施設

(令和3年3月31日現在)

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なおみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム直川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずき医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

(5) 医療関係従事者の状況

(単位：人)

(平成30年12月31日現在)

		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
人口 10 万 対	全 国	257.4	82.1	238.0	41.9	29.2	963.8	240.8	104.9	27.3
	大分県	284.2	65.2	190.5	58.7	29.3	1276.2	485.0	131.4	52.8
	佐伯市	197.0	59.4	171.0	69.5	24.6	1248.9	494.0	114.5	39.1
	佐伯市	136	41	118	48	17	862	341	79	27
(H28年末現在)		142	44	111	48	18	834	363	74	24

注：1) 「人口10万対」の欄の医師・歯科医師・薬剤師の全国及び大分県の数値は、平成30年12月31日現在

2) 「人口10万対」の欄の管内を算出する際の基準人口は、平成30年10月1日現在

資料：1) 医師、歯科医師、薬剤師の数値は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成30年末）

2) 上記1)以外の職種の数値は厚生労働省「衛生行政報告例（隔年報）」（平成30年末現在）

3) 管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」

※医師、歯科医師、薬剤師は無職を除く。

(6) 医療関係施設への立入検査実施状況

(単位：か所)

(令和2年度)

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総 数	98	-	0.0	※令和2年度は、コロナ感染拡大防止のため、実施していない
病 院	8	-	0.0	
一 般 診 療 所	58	-	0.0	
歯 科 診 療 所	31	-	0.0	
助 産 所	1	-	0.0	

注：1) 対象施設数は令和2年3月31日現在

2) 病院は毎年度、一般診療所・歯科診療所、助産所は5年ごとに巡回

(7) へき地医療の状況 (令和元年10月末現在)

無医地区一覧表

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	55
	木浦	68
	大浜・蒲戸・福泊	244

無医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	25
	屋形島	18
	大島	106
	大入島	661

無歯科医地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	55
	大島	106
	木浦	68

無歯科医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	30
	深島	25
	屋形島	18

資料：令和元年度 無医地区等調査・無歯科医地区等調査 (厚生労働省)

### 3 母子保健

母子保健は、地域の中で次世代を担うすべての子どもたちが健やかに成長することを目指し、妊娠期から出産～乳幼児期にいたるまで切れ目ない支援が必要である。

当保健所においては、発育発達に課題をもつ児や、小児慢性特定疾病児、長期療養児等に対する支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化し、平成29年度から保健師・助産師連絡会を立ち上げ、ケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

#### (1) 妊娠届出状況（佐伯市）

(単位：人)

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
令和元年度	356	320	28	3	1	-	-
令和2年度	317	293	20	2	2	-	-
令和3年度	298	274	21	2	1	-	-

資料：佐伯市保健事業報告

#### (2) 乳児健康診査（佐伯市）

##### ア 乳児健康診査実施状況

(単位：回、人、%)

年度	実施回数	対象者数	受診者数*	受診率	受診者内訳					
					異常を認めず		異常あり			
					異常を認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
令和元年度	28	372	368	98.9	281	44	8	3	0	32
令和2年度	20	230	227	99	163	27	12	2	0	23
令和3年度	30	319	312	98	249	31	10	0	0	

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

##### イ 乳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和3年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	身体的発育異常	精神発達障害	けいれん	運動発達異常	斜視	聴覚異常	筋緊張	その他の器質性異常	血液疾患	湿疹	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	股関節	斜頸	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	停留嚥丸	その他泌尿器疾患	先天性代謝異常	先天性形態異常	染色体異常	育児環境上の問題	その他
要観察	9	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2
要精密	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	24	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	3	1	-	1	3	1	-	-	4	2

資料：保健所調べ

(3) 1歳6か月児健康診査（佐伯市）

（単位：人、％）

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和元年度	359	345	96.1	141	40.9	80	23.2	96	27.8	8	2.3	1	0.3	19	5.5
令和2年度	424	422	99.5	175	41.5	108	25.6	107	25.4	4	0.9	0	0	28	6.6
令和3年度	359	358	99.7	161	50.0	63	17.6	111	31.0	3	0.8	0	0	20	5.6

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 1歳6か月児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（令和3年度）（単位：人）

分類 市町村名	総	低	発	そ	精	言	四	熱	運	視	聴	感	そ	血	ア	そ	循	呼	消	停	そ	先	生	情	育	そ
	数	身	育	の	神	語	肢	性	動	覚	覚	覚	の	液	ト	の	環	吸	化	留	他	天	活	緒	児	の
要観察	122	1	-	1	103	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	-	5	6	-
要精密	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
要医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	37	1	1	2	-	-	-	4	-	2	-	2	6	1	4	2	1	-	2	2	2	-	-	4	3	

資料：保健所調べ

(4) 3歳児健康診査（佐伯市）

ア 3歳児健康診査実施状況

（単位：人、％）

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和元年度	423	409	96.7	174	42.5	63	15.4	72	17.6	80	19.6	0	0.0	20	4.9
令和2年度	446	441	98.9	194	43.4	49	11.1	72	16.3	88	20.0	4	0.9	34	7.7
令和3年度	372	370	99.5	146	39.2	39	10.5	82	22.0	81	21.8	0	0.0	22	5.9

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 3歳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（令和3年度）（単位：人）

分類 市町村名	総	低	発	そ	精	言	四	熱	運	視	聴	感	そ	血	ア	そ	循	呼	消	停	検	そ	先	生	情	育	そ
	数	身	育	の	神	語	肢	性	動	覚	覚	覚	の	液	ト	の	環	吸	化	留	尿	他	天	活	緒	児	の
要観察	126	-	-	8	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	34	7	-
要精密	101	-	-	4	5	-	-	-	84	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	
要医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
治療中	70	1	3	14	6	-	-	2	7	5	1	-	1	1	8	1	2	-	-	-	2	3	1	8	3	1	

資料：保健所調べ

(5) 母子保健指導状況

(単位：人)

		訪 問 指 導														電 話 相 談
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他		
		実 人 員	延 人 員													
平成30年度	佐伯市	9	52	369	393	36	37	10	11	323	353	126	235	26	32	2,858
	南部保健所	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	8	21	192
令和元年度	佐伯市	15	20	365	389	30	37	7	10	375	419	179	276	25	42	3,343
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	153
令和2年度	佐伯市	9	11	345	380	40	43	3	3	332	379	148	223	34	37	3,343
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	94

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(6) 乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

ア 相談状況

(単位：人)

	回数	実人員	延人員
平成30年度	9	79	101
令和元年度	9	77	109
令和2年度	8	73	87

イ 結果分類

(令和2年度) (単位：人)

	総 数	異常なし	要指導	経過観察	要医療
総 数	87	30	7	37	13
運 動 発 達 の 問 題	7	3	-	3	1
精 神 発 達 の 問 題	-	-	-	-	-
言 語 発 達 の 問 題	40	13	1	22	4
情 緒 ・ 行 動 の 問 題	40	14	6	12	8

(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人)

	総 数	悪 性 新 生 物 患 者	慢 性 腎 疾 患 者	慢 性 呼 吸 器 患 者	慢 性 心 疾 患 者	内 分 泌 疾 患 者	膠 原 病	糖 尿 病	代 謝 天 異 常 性	血 液 疾 患 者	免 疫 疾 患 者	神 経 ・ 筋 疾 患 者	慢 性 消 化 器 疾 患 者 群	遺 染 色 体 変 化 に 伴 う 疾 患 者 群	皮 膚 疾 患 者	骨 系 統 疾 患 者 群	脈 管 系 疾 患 者 群
平成30年度	70	8	13	-	10	16	-	4	3	-	2	7	5	1	-	1	-
令和元年度	69	7	11	-	9	18	1	6	2	-	-	8	5	1	-	1	-
令和2年度	75	8	10	-	11	17	1	9	2	-	2	8	4	1	-	1	1

資料：南部保健所調べ ※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わった。  
※平成30年4月1日～ 骨系統疾患群・脈管系疾患群が追加された。

(8) 育成医療給付状況

(単位：件)

	総 数	不 肢 自 由 体	障 視 が い 覚	機 能 障 害 が 平 衡	聴 覚 障 害 ・ 平 衡	咀 嚼 機 能 障 害 が い	音 声 言 語 障 害 が い	心 臓 機 能 障 害 が い	腎 臓 機 能 障 害 が い	そ の 他 内 臓 機 能 障 害 が い	全 体 的 に 機 能 不 全 な 免 疫 不 全	ヒ ト の 全 体 的 に 機 能 不 全 な 免 疫 不 全	小 腸 機 能 障 害 が い	肝 臓 機 能 障 害 が い
平成30年度	16	-	-	2	12	-	-	2	-	-	-	-	-	-
令和元年度	12	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年度	16	-	1	1	10	2	-	2	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ 注：総数は延べ数

(9) 未熟児養育医療給付状況

(単位：件)

	総 数	1,000g 未 満	1,000g ～ 1,500g 未 満	1,500g ～ 1,800g 未 満	1,800g ～ 2,000g 未 満	2,000g ～ 2,300g 未 満	2,300g ～ 2,500g 未 満	2,500g 以 上
平成30年度	10	2	2	1	1	1	2	1
令和元年度	11	1	2	-	3	2	-	3
令和2年度	9	1	2	1	-	1	1	4

資料：南部保健所調べ

(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況

平成30年度	55件
令和元年度	49件
令和2年度	40件

(11) 母子保健地域強化推進事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点からスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア 「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

(令和2年度)

開催日	参加者	検討内容及び議題
令和3年 3月3日	南部地域推進専門部会委員 17人	(1) ヘルシースタートおおいたガイドラインについて ・ヘルシースタートおおいたについて ・ヘルシースタートおおいたガイドラインの改正について (2) 産後ケア事業を通して関係機関の連携による効果的な支援を考える ・事業概要・取組報告、事例紹介・意見交換 (3) 情報共有 ・小児糖尿病交流会の報告 ・新型コロナウイルス感染症へ不安をかかえる妊婦のPCR検査 ・妊娠届出数について報告

イ 母子保健に関する連絡会議

(令和2年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和2年 4月13日		
5月11日	1. 支援事例について共有 2. 令和2年度母子保健事業について 3. 令和2年度母子保健連絡会議計画について 4. 情報共有	市健康増進課保健師 7人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 3人 計11人
6月8日	1. 支援事例について共有 2. 年間スケジュールについて 3. 新型コロナウイルス感染症における母子保健事業について 4. 情報共有	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人
7月15日	1. 支援事例について共有 2. 小慢受給中の糖尿病患者への支援について 3. コロナ禍における母子保健対策について 4. 今後の母子保健事業の計画について	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人
8月17日	1. 支援事例について共有 2. 産後ケア事業について 3. 新型コロナウイルス感染症に関する医療的ケア児の対応について 4. 不妊治療費助成事業について 5. 災害時の母子の要フォロー者について	市健康増進課保健師 3人 保健所保健師 2人 計5人
9月14日	1. 支援事例について共有 2. 保健師助産師連絡会について 3. 不安を抱える妊婦のPCR検査、寄り添い支援事業について 4. 事例検討会について日程確認 5. 情報共有	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人
10月12日	1. 支援事例について共有 2. 不安を抱える妊婦のPCR検査、寄り添い支援事業について 3. 保健師助産師連絡会について 4. 事例検討会について 5. 情報共有	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人
11月9日	1. 支援事例について共有 2. 事例検討 3. 情報共有	市健康増進課保健師 6人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 3人 計10人
12月14日	1. 支援事例について共有 2. 5歳児発達相談、就学前検討会について 3. 小慢「糖尿病交流会」について 4. 情報共有	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人
令和3年 1月18日	1. 支援事例について共有 2. ヘルシースタートおおいた南部圏域版について 3. 糖尿病交流会について報告 4. 事例検討について日程確認 5. 情報共有	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人
2月8日	1. 支援事例について共有 2. 事例検討 3. 情報共有	市健康増進課保健師 7人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 3人 計11人
3月8日	1. 支援事例について共有 2. 今年度のまとめ 3. 次年度の取組内容	市健康増進課保健師 3人 市健康増進課臨床心理士 1人 保健所保健師 2人 計6人

ウ 保健師・助産師連絡会

(令和2年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和2年 10月15日	テーマ「産後ケア事業を通して効果的な支援を考える。」 1. 産後ケア事業の概要と取組状況について 2. 事例紹介(2事例)、事例検討(1事例) 3. 情報共有	保健師 11人 助産師 4人 計15人

(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実を図る。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関すること、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

(令和2年度、単位：人)

相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
電話	74	5	79
面接	53	0	53
訪問	6	0	6

資料：南部保健所調べ

注：延人員

ウ 小児慢性特定疾病等自立支援事業「糖尿病交流会」

小児慢性特定疾病児童等とその家族が、進学や就職等の進路に関する悩みや日常生活での不安等について相談できる機会を設け、小児慢性特定疾病児童等自立支援員等との個別相談により適切な療養生活の確保や情報提供等による自立に向けた支援を行った。

開催日	令和2年12月20日/令和3年1月17日
開催場所	佐伯市保健福祉総合センター和楽 第2会議室
内容	第1回：「糖尿病とうまくつきあっていくために～食生活におけるポイント～上手なメニューの選び方～」 講師：南部保健所 管理栄養士 久々宮浩子課長補佐 ①みんなでメニュー選び(食育SATを活用し、対象者に合った食事選びの体験) ②栄養士からのミニレッスン(食事選びのポイント、野菜を多く使った料理の簡単レシピの紹介)③意見交換、質問  第2回：「糖尿病とうまくつきあっていくために～生活の中での運動～上手な運動の取り入れ方とワンポイント実践～」 講師：臼杵市医師会立コスモス病院 理学療法士 竹村仁氏 みずほ厚生センター 特別支援専門員 首藤小和氏 ①生活のなかでの運動とは？(類人猿分類、健康とは？、運動を続けるコツは？、1型糖尿病の先輩よりメッセージ、首藤先生によるダンスレッスン) ②意見交換、質問
参加者	小児慢性特定疾病児童とその保護者

表17 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人、%)

令和3年3月31日現在

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	代謝異常性	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	遺伝子の変化に伴う症候群	皮膚疾患	骨系疾患	脈管系疾患
管内	75	8	10	-	11	17	1	9	2	-	2	8	4	1	-	1	1
南部保健所	75	7	10	-	11	17	1	9	2	-	2	8	4	1	-	1	1
佐伯市	75	7	10	-	11	17	1	9	2	-	2	8	4	1	-	1	1

(標準化様式)

注：総数は実数

資料：南部保健所調べ

## 4 健康増進

21世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本21」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた21」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までの10年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

### (1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた21」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた21」推進事業所として登録している。

さらに、平成26年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

令和2年度末現在、管内では「健康経営推進」部門で139事業所が登録し、39事業所が認定されている。また、健康応援団として「食の環境整備」部門で19店舗の登録がある。

### (2) 地域・職域健康づくり推進事業

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため検討会や実務者会議を開催している。

#### ア 地域・職域健康づくり推進会議

実施月日	内 容	参加機関
令和3年 3月8日 (月)	1) 取組報告 「健康経営事業の取り組み事例から見る事業所ぐるみの健康づくり（禁煙支援及び新型コロナ対策について）」 報告者：株式会社小野明組 部長 内藤 尚男氏 2) 実践報告「コロナ禍における健康経営の推進」 (南部保健所) 3) 意見交換 「健康危機事案発生を想定した平常時からの取り組み」	佐伯商工会議所、佐伯番匠商工会、全国健康保険協会大分支部、県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、佐伯市、南部保健所 14人

#### イ 県南地域・地域職域連携情報交換会

実施月日	内 容	参加機関
令和2年 7月6日 (月)	1) 働き盛りの健康づくりに関連した取組計画（各機関から） 2) 効果的に取り組むための連携について 3) その他	佐伯労働基準監督署、県南地域産業保健センター、中部保健所、南部保健所 6人

#### ウ 事業所応援連絡会議

実施月日	内 容	参加機関
令和2年 8月21日 (木)	1) 事業所及び働き盛りに対する健康支援の現状とコロナ禍での対応について 2) 令和2年度第1回健康経営事業所等連絡会について 3) その他	全国健康保険協会大分支部、佐伯労働基準監督署、県南地域産業保健センター、佐伯市、南部保健所 7人

### (3) たばこ対策促進事業

受動喫煙防止対策等について、住民や関係者に対し普及啓発を行った。さらに、従業員の禁煙支援を行う事業所を支援するため、健康教育等を行った。

実施月日	内 容	参加者
令和2年 9～10月 (計3回)	<b>【従業員の禁煙支援を行う事業所への支援】</b> 事業所を訪問し、禁煙にチャレンジする従業員を支援した。 ・個別支援：個別面接、禁煙日誌の確認等 ・集団支援：毎回テーマを決め、テーマに基づいて各々の状況を共有した。	株式会社 小野明組 従業員 6人
随時	・保健所内の受付や待合スペースに、受動喫煙防止普及啓発用ポケットティッシュを設置し、来所者に受動喫煙防止について啓発 ・事業所訪問、事業所応援連絡会議や健康経営事業所等連絡会等ポケットティッシュを配布し、受動喫煙防止について啓発	

### (4) みんなで進める健康づくり事業

健康経営登録事業所を訪問して健康危機管理及び受動喫煙対策の実態調査を行い、事業所のニーズを把握し、健康経営事業所等連絡会を開催した。

#### ア 健康経営事業所等連絡会等

実施月日	内 容	参加者										
令和2年 6月～9月	健康危機管理及び受動喫煙対策の実態調査 調査対象：計12事業所（製造業7、建設業5） 調査方法：事業所訪問による聞き取り調査 調査内容：下記のとおり <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">健康危機管理について</th> <th style="width: 50%;">受動喫煙対策について</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①従業員の健康管理について</td> <td>①屋内禁煙としているか(改正健康増進法により、原則屋内禁煙であることを把握しているか)</td> </tr> <tr> <td>②実施している感染予防対策について</td> <td>②禁煙の状況(時期、きっかけ、メリット、苦労したこと)</td> </tr> <tr> <td>③患者発生に備えた準備状況</td> <td>③喫煙者の状況</td> </tr> <tr> <td>④発生時の対応等への不安</td> <td>(喫煙者を把握しているか、禁煙に向けた取組や課題)</td> </tr> </tbody> </table>	健康危機管理について	受動喫煙対策について	①従業員の健康管理について	①屋内禁煙としているか(改正健康増進法により、原則屋内禁煙であることを把握しているか)	②実施している感染予防対策について	②禁煙の状況(時期、きっかけ、メリット、苦労したこと)	③患者発生に備えた準備状況	③喫煙者の状況	④発生時の対応等への不安	(喫煙者を把握しているか、禁煙に向けた取組や課題)	
健康危機管理について	受動喫煙対策について											
①従業員の健康管理について	①屋内禁煙としているか(改正健康増進法により、原則屋内禁煙であることを把握しているか)											
②実施している感染予防対策について	②禁煙の状況(時期、きっかけ、メリット、苦労したこと)											
③患者発生に備えた準備状況	③喫煙者の状況											
④発生時の対応等への不安	(喫煙者を把握しているか、禁煙に向けた取組や課題)											
令和2年 10月23日 (金)	令和2年度健康経営事業所等連絡会 <b>【第1部】</b> 実践報告「健康経営事業の取り組みについて」 株式会社小野明組 部長 内藤 尚男氏  <b>【第2部】</b> 新型コロナウイルス感染症に関する情報提供 ①新型コロナウイルス感染症を理解しよう ②健康危機管理実態調査結果の報告 ③患者が発生した場合の保健所の対応 情報交換	23事業所 関係機関7機関 保健所  計 35人										

#### イ 出張健康講話（出前講座）

実施回数	内容	参加者数
2回	健康経営事業所でのがん検診（新規2事業所）の事前説明にあわせ、佐伯市と連携して出前講座を実施した。 ・保健所：健康経営について、生活習慣の改善について ・佐伯市：女性のがん検診について	事業所従業員 計 53人

#### ウ 南部保健所版健康経営サポートニュースの発行（年4回）

健康経営事業所の質の向上を目指し、健康経営事業所等連絡会や出前講座の報告や事業所での健康づくりの取組などの情報を発信した。

## 5 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、令和2年度は1歳6か月児で一人平均0.05本(令和元年度0.01本)、3歳児で0.68本(令和元年0.63本)と、一人当たりむし歯数は、1歳6か月児、3歳児とも増加した。また、むし歯の多い児と少ない児の両極化が進んでいる。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、80歳になっても20本以上自分の歯を保つ「豊の国8020（ハチマル・ニイマル）運動を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

### (1) 地域歯科保健検討会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

### (2) 地域歯科保健研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

### (3) 高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者1人を選出し、大分県歯科医師会に推薦している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクールは中止となった。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
80歳以上	8	2	5	7	4	3	3	中止

### (4) 親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で実施されている。

前年度の3歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子1組を佐伯市の代表として選出し、推薦している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクールは中止となった。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
参加親子(組)	8	10	8	11	10	10	10	中止

### (5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数(本)	むし歯の保有率(%)	一人当たりむし歯数(本)	口腔組織疾患等	その他の要指導
			総数	01型	02型	A型	B型	C型					
平成30年度	411	403	403	367	31	5	-	-	12	1.24	0.03	16	53
令和元年度	359	344	344	295	48	1	-	-	2	0.29	0.01	12	55
令和2年度	424	422	422	360	54	7	-	1	20	1.90	0.05	12	56

資料：「母子保健情報システム」

### (6) 3歳児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数(本)	むし歯の保有率(%)	一人当たりむし歯数(本)	口腔組織疾患等	その他の要指導
			総数	O型	A型	B型	C1型	C2型					
平成30年度	469	467	467	380	58	26	1	2	319	18.6	0.68	2	77
令和元年度	423	409	409	334	48	23	1	3	260	15.3	0.63	4	65
令和2年度	446	441	441	361	49	22	1	8	299	18.1	0.68	-	58

資料：「母子保健情報システム」

## 6 食育・栄養改善

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむためには、健康の基本である「食」の意義を理解し、正しい知識や的確な判断力を主体的に身につけていくことが必要である。

そこで、食環境の基盤整備として、食育の推進や給食施設及び健康増進法等に基づく表示に関する指導等を行った。

### (1) 食育推進

教育、農林水産業、保健等の様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら、食育に関する課題を共有し、連携協力することにより、県民に適切な働きかけや支援を行い、総合的な食育の推進を図る。

#### 1) 南部地域食育推進連絡協議会

南部地域における食育関係機関の連携・協力体制を整備し、地域の食育推進、活性化を図ることを目的に平成20年度に設置。

南部保健所、南部振興局、佐伯教育事務所、佐伯市で構成。

#### 2) 食育普及啓発活動

(令和2年度)

実施日	内 容	対象者	連携機関
令和2年6月	食育月間における情報発信として食育ちらしを作成し、朝食摂取啓発のポケットティッシュと併せて学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 各1年生	341人 各高等学校 佐伯市
令和2年11月	おおいた食の日・おおいた食育ウィークにおける情報発信として食育ちらしを作成し、朝食摂取啓発のポケットティッシュと併せて学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 各2年生 日本文理大学附属高等学校 1年生及び2年生	705人 各高等学校 佐伯市
令和3年1月	卒業後の食生活に役立つ情報を掲載したガイドを作成し、朝食摂取啓発のポケットティッシュと併せて学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 各3年生	553人 各高等学校

#### 3) 「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

(令和2年度)

件 数	
3	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。

(2) 特定給食施設等の指導

特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設を対象に、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修や助言・指導を行った。

1) 給食施設の状況

(単位:か所、人)

令和2年度末現在

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもある施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもない施設	調理師のいる施設		調理師のいない施設
		施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数	
指定施設①	学 校											
	病 院			1	3	6				1	10	
	介護老人保健施設											
	介 護 医 療 院											
	老人福祉施設											
	児童福祉施設											
	社会福祉施設											
	事業所											
	寄 宿 舎											
	矯 正 施 設											
	自 衛 隊											
	一般給食センター											
	そ の 他											
計		0	0	1	3	6	0	0	0	1	10	0
1(指定施設①を 除く)② 1日750食以上	学 校	4	4				2	2		6	43	
	病 院											
	介護医療院											
	介護老人保健施設											
	老人福祉施設											
	児童福祉施設											
	社会福祉施設											
	事業所											
	寄 宿 舎											
	矯 正 施 設											
	自 衛 隊											
	一般給食センター											
	そ の 他											
計	4	4	0	0	0	2	2	0	6	43	0	
1食0食以上 ①、②を 除く)③ 1日250食 1回	学 校	1	1				3	3	1	4	17	1
	病 院			4	15	10				4	14	
	介護老人保健施設	1	1	3	6	10				4	21	
	介 護 医 療 院											
	老人福祉施設	2	3	1	1	1				2	2	1
	児童福祉施設	2	2				1	2	2	5	16	
	社会福祉施設											
	事業所						1	1		1	1	
	寄 宿 舎											
	矯 正 施 設											
	自 衛 隊											
	一般給食センター											
	そ の 他											
計	6	7	8	22	21	5	6	3	20	71	2	
その他の給食施設	学 校						2	2		2	5	
	病 院			3	3	4				3	3	
	介護老人保健施設											
	介 護 医 療 院											
	老人福祉施設	3	3	1	1	1	4	5		8	17	
	児童福祉施設	1	1				4	6	9	11	23	3
	社会福祉施設	1	1	1	1	1	3	3	2	3	7	4
	事業所											
	寄 宿 舎											
	矯 正 施 設											
	自 衛 隊											
	一般給食センター											
	そ の 他	2	2	1	3	2	4	4	10	13	30	4
計	7	7	6	8	8	17	20	21	40	85	11	

資料：南部保健所調べ

2) 給食施設助言・指導状況

(令和2年度末現在)

区分	指定施設			指定施設以外の特定給食施設				その他の給食施設			
	集団		個別	集団		個別		集団		個別	
	回数	延べ施設数	延べ施設数 (再掲) 肥満及びやせに関する栄養管理	回数	延べ施設数	延べ施設数 (再掲) 肥満及びやせに関する栄養管理	回数	延べ施設数	延べ施設数 (再掲) 肥満及びやせに関する栄養管理		
総数	-	-	1	-	13	5	-	-	34	12	-
学校	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
病院	-	-	1	-	1	3	1	-	1	3	-
介護老人保健施設	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
介護医療院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
老人福祉施設	-	-	-	-	1	2	1	-	1	2	2
児童福祉施設	-	-	-	-	2	5	3	-	2	22	9
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1
事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-

資料：南部保健所調べ

(3) 食品の表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（保健事項）、健康増進法第31条（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し、指導及び普及啓発を行った。

	合同立入回数 (調査食品数)	指導件数		相談件数		普及啓発 (延人数)
		食品表示法 (保健事項)	健康増進法	食品表示法 (保健事項)	健康増進法	
佐伯市	3回 (143食品)	8件	2件	34件	8件	1回 (22人)

資料：南部保健所調べ

(4) 人材・組織育成、研修会

1) 公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

(令和2年度)

開催日	場所	内容	参加者数
令和2年7月20日	南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供 佐伯市の乳幼児期食育資料について 日本人の食事摂取基準2020年版①</li> <li>意見交換 備蓄食の啓発について</li> </ul>	9人
令和2年12月14日	南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供 食中毒とその予防 日本人の食事摂取基準2020年版② 栄養アセスメントについて</li> <li>意見交換 ライフステージに応じた栄養指導</li> </ul>	8人
令和3年2月22日	南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供 食品標準成分表八訂について</li> <li>意見交換 災害時の栄養・食生活支援について</li> </ul>	8人

## 2) 管内栄養士研修会

資質の向上と情報交換を目的に、給食施設の栄養士や行政栄養士等を対象とした研修会を開催した。

(令和2年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
令和2年11月20日	佐伯総合庁舎	○食品衛生講習会 南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 ○情報提供 ・日本人の食事摂取基準2020年版 ・栄養アセスメント	31人

## 3) 保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、給食担当者を対象とした研修会や新型コロナウイルス感染症拡大防止のためEメールを活用した情報発信を行った。

(令和2年度)

実施回数	内 容		施設数
2回	研修会の開催(和楽)	栄養管理、食品衛生、食育、離乳食の進め方、食物アレルギー、監査講評、日本人の食事摂取基準2020年版、人気メニューレシピ交換等	18
8回	Eメールによる情報提供		

## 4) 食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。

(令和2年度)

	支部数	会員数(人)
佐伯市	7	174

資料：南部保健所調べ

## (5) 食の健康応援団(生涯健康県おおいた21推進協力店)

食を通じた健康づくりを推進するため、健康づくり情報を発信し、エネルギーひかえめやもっと野菜、うま塩メニューに取り組む(新基準)店舗を食の健康応援団として登録し、県民への周知を図った。

(令和2年度)

	登録数	食の健康応援団(新基準)			旧基準
		健康三つ星店		健康一つ星店	
		エネルギーひかえめ もっと野菜・うま塩メニュー	エネルギーひかえめ	もっと野菜	
佐伯市	19店舗	2店舗	1店舗	1店舗	15店舗

## 7 生活習慣病対策

### (1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査（国民健康保険）

平成28年の医療制度改革において「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正され、医療保険者に40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着眼した特定健康診査及び特定保健指導が義務づけされた。

(年度)

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導							
	対象者数(A) *1	受診者数(B) *2	評価対象者数(C)	受診率(%) = (B) / (A) * 100	対象者数				終了者			実施率(%) = (F) / (E) * 100
					総数(E)	動機付け支援	積極的支援	(E) / (C) * 100	総数(F)	動機付け支援	積極的支援	
29	14,340	6,183	6,184	43.1%	614	475	139	9.9%	501	408	93	81.6%
30	13,681	6,121	6,121	44.7%	625	498	127	10.2%	500	411	89	80.0%
R1	13,148	6,192	6,193	47.1%	576	461	115	9.3%	483	403	80	83.9%
R1年度大分県市町村国保					R1年度大分県市町村国保計							

資料：佐伯市調べ(令和元年度の速報値)法定報告から \*1：平成31年4月1日から年間を通して加入中の数  
\*2：\*1のなかで令和2年3月31日までに特定健診を受診した

### (2) 健康増進法の規定による健康診査

(単位：人)

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率(%)	指導区分別実人員				内臓脂肪症候群	
				保健指導非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援	内臓脂肪症候群予備軍	内臓脂肪症候群該当者
R1	938	121	12.9	36	13	8	5	12	13
R2	925	93	10.1	32	10	-	4	3	12

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。

資料：保健所調べ、佐伯市調べ

(3) がん検診  
ア 受診率

(単位:人)

		対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検率 (%)	精密 受診率 (%)	未把握率 (%)	陽性反応 的中度 (%)	がん発見率 (%)
胃	令和元年度	49,432	1,835	5.4	9.9	94.0	0.0	1.1	0.11
	令和2年度	49,027	1,588	5.1					
肺	令和元年度	49,432	5,325	10.8	2.0	92.5	0.0	4.7	0.09
	令和2年度	48,965	4,269	8.7					
大腸	令和元年度	49,432	4,892	9.9	7.8	84.1	1.3	3.4	0.27
	令和2年度	48,965	4,323	8.8					
子宮	令和元年度	32,747	4,578	19.6	2.4	93.6	2.8	0.9	0.02
	令和2年度	32,264	3,668	18.7					
乳	令和元年度	27,482	3,702	18.5	7.3	95.6	1.5	3.3	0.24
	令和2年度	27,229	2,840	17.4					

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注1: 胃がん、子宮がん、乳がん検診受診率算出

(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100

注2: 平成30年度がん検診の受診者数は確定数を計上。

注3: 胃がんは「胃部エックス線検査」と「胃内視鏡検査」の合計値、子宮がんは「頸部がん」、乳がんは「マンモグラフィ」の値

注4: 所報では40歳以上の全年齢(子宮がんは20歳以上)を対象として受診率を算出。

イ 各がん検診の受診状況(令和2年度)

(ア) 胃がん・大腸がん検診受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)		胃がん検診受診者数(年度中)															
			胃部エックス線検査				胃内視鏡検査				計				2年連続受診者数			
			集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
佐伯市	21,798	27,229	458	514	30	31	54	65	183	253	512	579	213	284	342	375	109	96
(再)国民健康 保険被保険者	5,877	6,753	291	283	19	14	33	29	94	115	324	312	113	129	217	200	60	49

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 胃がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は50歳～69歳の値

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)		大腸がん検診 受診者数(年度中)			
			集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女
佐伯市	21,736	27,229	1,008	1,866	542	907
(再)国民健康 保険被保険者	6,699	7,383	665	1,032	246	383

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 大腸がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40歳～69歳の値

## (イ) 肺がん検診(男性)受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)					
				受診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス 線 検査受診者 中高危険群 者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布数		回収数	
		集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診
佐伯市	21,736	1,277	377	1,277	377	403	148	78	7	78	7
(再)国民健康 保険被保険者	6,699			899	279						

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 肺がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40～69歳の値

## (ウ) 肺がん検診(女性)受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)					
				受診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス 線 検査受診者 中高危険群 者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布数		回収数	
		集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診
佐伯市	27,229	2,019	596	2,019	596	22	10	5	1	5	1
(再)国民健康 保険被保険者	7,383			1,239	334						

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 肺がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40～69歳の値

## (エ) 子宮頸がん検診受診者数

(単位:人)

	対象者数 (20歳以上)	受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	32,264	1,634	2,034	1,208	1,019
(再)国民健康 保険被保険者	8,114	723	542	558	264

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 子宮頸がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は20～69歳の値

## (オ) 乳がん検診(女性)受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	マンモグラフィ			
		受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	27,229	2,123	717	1,554	254
(再)国民健康 保険被保険者	7,383	931	188	693	94

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 乳がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40～69歳の値

(カ) 肝炎検診受診者数及び結果

(単位:人)

		受診者数			B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診					対象者数
		B型	C型	(再掲)	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤	
				B型C型同時								
佐伯市	40歳検診	67	67	67	0	67	0	0	0	67	0	740
	40歳検診以外の対象者への	65	65	65	0	65	0	0	1	64	0	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注	判定①②	:現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
	判定③④⑤	:現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

ウ がん検診の精密検査結果(令和元年度精密検査結果)

(ア) 胃がん:胃部エックス線検査(個別・集団検診)

(単位:人)

		受診者数	(再)国民健康保険の被保険者(50~69歳)	要精密検査者数	異常を認めず	精密検査受診者内訳					未受診	未把握
						異常を認める						
						胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がんの疑いのある者または未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)		
佐伯市	個別検診	総数	59	22	8	3	0	0	0	5	0	0
		男性	18	6	5	1	0	0	0	4	0	0
		女性	41	16	3	2	0	0	0	1	0	0
	集団検診	総数	1292	370	128	15	1	0	0	101	11	0
		男性	558	167	53	6	0	0	0	41	6	0
		女性	734	203	75	9	1	0	0	60	5	0

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(イ) 胃がん:胃内視鏡検査(個別・集団検診)

(単位:人)

		受診者数	(再)国民健康保険の被保険者(50~69歳)	要精密検査者数	異常を認めず	精密検査受診者内訳					未受診	未把握
						異常を認める						
						胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がんの疑いのある者または未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)		
佐伯市	個別検診	総数	351	149	40	4	1	1	0	34	0	0
		男性	150	67	22	1	0	0	1	20	0	0
		女性	201	82	18	3	1	1	0	14	0	0
	集団検診	総数	133	45	6	1	0	0	0	4	1	0
		男性	57	25	5	1	0	0	0	3	1	0
		女性	76	20	1	0	0	0	0	1	0	0

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(ウ) 大腸がん(個別・集団検診)

(単位:人)

		受診者数	要精密検査者数	異常を認めず	精密検査受診者内訳							未受診	未把握		
					異常を認める										
					大腸がんであった者(転移性を含まない)	大腸がんのうち早期がん	大腸がんのうち早期がんのうち粘膜内がん	大腸がんの疑いのある者または未確定	腺腫のあった者	最大の腺腫の大きさ別				大腸がん及び腺腫以外の疾患であった者(転移性の大腸がんを含む)	
佐伯市	個別検診	総数	1,198	153	32	9	4	4	2	46	9	37	41	23	0
		男性	425	68	14	4	3	3	2	23	7	16	17	8	0
		女性	773	85	18	5	1	1	0	23	2	21	24	15	0
	集団検診	総数	3694	231	58	4	0	0	1	83	18	65	47	33	5
		男性	1250	91	21	1	0	0	0	36	5	31	16	16	1
		女性	2444	140	37	3	0	0	1	47	13	34	31	17	4

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(エ) 肺がん:胸部エックス線検査・喀痰細胞診(個別・集団検診)

(単位:人)

			胸部エックス線検査					喀痰細胞診							
			受診者数	判定別人数					喀痰容器の配布・回収状況		判定別人数				
				A	B	C	D	E	配布数	回収数	A	B	C	D	E
佐伯市	個別検診	総数	769	-	518	196	36	19		8	1	6	1	-	-
		男性	306	-	189	84	24	9	8	8	1	6	1	-	-
		女性	463	-	329	112	12	10	-	-	-	-	-	-	-
	集団検診	総数	4,556	-	4,163	285	20	88	103	103	3	100	-	-	-
		男性	1,641	-	1,488	113	7	33	97	97	3	94	-	-	-
		女性	2,915	-	2,675	172	13	55	6	6	-	6	-	-	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

<p><b>【胸部エックス線検査】</b>                  A:「読影不能」                  B:「異常所見を認めない」                  C:「異常所見を認めるが、精査を必要としない」                  D:「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」                  E:「肺がんの疑い」</p>	<p><b>【喀痰細胞診】</b>                  A:「喀痰中に組織球を認めない」                  B:「正常上皮細胞のみ、基底細胞増生、軽度異型扁平上皮細胞、線毛円柱上皮細胞」                  C:「中等度異型扁平上皮細胞、核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞」                  D:「高度(境界)異型扁平上皮細胞または悪性腫瘍が疑われる細胞を認める」                  E:「悪性腫瘍細胞を認める」</p>
--	--

<胸部エックス線検査>

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳				未受診	未把握	
					異常認めず	異常を認める					
						肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち臨床病期0~I期	肺がんの疑いのある者または未確定			肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)
佐伯市	個別検診	総数	769	19	10	-	-	4	5	-	-
		男性	306	9	6	-	-	1	2	-	-
		女性	463	10	4	-	-	3	3	-	-
	集団検診	総数	4,556	88	27	5	-	1	47	8	-
		男性	1,641	33	13	3	-	-	14	3	-
		女性	2,915	55	14	2	-	1	33	5	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

<喀痰細胞診>

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳				未受診	未把握
					異常認めず	異常を認める				
						肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち臨床病期0~I期	肺がんの疑いのある者または未確定		
佐伯市	個別検診	総数	8	-	-	-	-	-	-	-
		男性	8	-	-	-	-	-	-	-
		女性	-	-	-	-	-	-	-	-
	集団検診	総数	103	-	-	-	-	-	-	-
		男性	97	-	-	-	-	-	-	-
		女性	6	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(オ) 子宮頸がん検診(個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	(再掲) 国民健康 保険の被 保険者 (20~69 歳)	2年 連続 受診 者数	初回検体の 適正・不適正		細胞診の判定別人数				
				適正	不適正	精 不 検 要	要精 検 (ASC- US)	要精 検 (1)	要精 検 (2)	判 不 定 能
個別健診	1,902	404	-	1902	0	1,825	54	22	1	-
集団健診	2,676	688	-	2,675	1	2,643	13	19	-	1

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(単位:人)

	要精密 検査 者数	精密検査受診の有無別人数											未受診	未把握
		精密検査受診者内訳												
		異常を 認めず	異常を認める											
			子宮頸 がん であ った 者 (転 移 性 を 含 ま ない)	子宮頸 がん の う ち 進 行 度 が IA 期 の が ん	AIS で あ っ た 者	CIN3 で あ っ た 者	CIN2 で あ っ た 者	CIN3 又 は CIN2 の い ず れ か で 区 別 で き な い 者 (HSIL)	CIN1 で あ っ た 者	子宮 頸 が ん の 疑 い の あ る 者 又 は 未 確 定	子宮頸 が ん 及 び AIS 及 び CIN 以 外 の 疾 患 で あ っ た 者 (転 移 性 の 子 宮 頸 が ん を 含 む)			
未受診	未把握													
個別健診	77	19	-	-	-	4	4	-	24	9	11	3	3	
集団健診	32	13	1	-	-	-	-	-	-	-	17	1	0	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(カ) 乳がん(女性):マンモグラフィ(個別・集団)

(単位:人)

	受診 者数	(再掲) 国民健康 保険の被 保険者 (40~69 歳)	2年 連続 受診 者数	マンモグラフィ の判定別人数					要精密 検査者 数	精密検査受診者内訳					未受診	未把握	
				異常を認める													
				異常を 認めず	乳がん であ った 者 (転 移 性 を 含 ま ない)	乳がん の う ち 早 期 が ん	早期 が ん の う ち 非 浸 潤 が ん	乳がん の 疑 い の あ る 者 又 は 未 確 定		乳がん 以 外 の 疾 患 で あ っ た 者 (転 移 性 の 乳 が ん を 含 む)							
											未受診	未把握					
カテ ゴ リ 1	カテ ゴ リ 2	カテ ゴ リ 3	カテ ゴ リ 4						カテ ゴ リ 5								
個別健診	575	144	-	500	5	70	-	-	70	33	1	-	-	-	29	5	2
集団健診	3,127	836	-	2,772	159	176	19	1	201	114	8	-	-	-	74	3	2

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注:カテゴリー1~5は以下のとおり

注: カテゴリー1: 異常なし  
 カテゴリー2: 良性  
 カテゴリー3: 良性、しかし悪性を否定できず  
 カテゴリー4: 悪性の疑い  
 カテゴリー5: 悪性

## 8 精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成13年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成25年4月1日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになっている。また、平成26年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

### (1) 入院・通院患者数

(単位：人)

(令和2年6月30日現在)

	総数 A + B	A 入院患者数					B 通院患者数			人口
		総数	措置	医療保護	任意	その他	総数	自立支援医療	その他	
大分県	22,280	4,496	14	1,885	2,597	0	17,784	8,973	8,811	1,135,786
佐伯市	1,558	254	2	73	179	0	1,304	547	757	67,122
(令和元年6月末)	(1,566)	(274)	(2)	(79)	(193)	(0)	(1,292)	(482)	(810)	68,115
(H30年6月末)	(2,202)	(272)	(1)	(78)	(193)	(0)	(1,930)	(635)	(1,295)	69,199

資料：県障害福祉課

### (2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数

(単位：件)

(令和2年度末現在)

	総数	1級	2級	3級
大分県	10,760	523	7,296	2,941
佐伯市	496	30	307	159
(令和元年度末)	(535)	(30)	(331)	(174)
(H30年度末)	(487)	(26)	(320)	(141)

資料：こころとからだの相談支援センター

### (3) 精神保健相談実施状況

#### 1) ① 精神保健福祉相談実施状況

(単位：件)

(令和2年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	563	40	523
一 般	561	40	521
認 知 症	2	-	2

注：数値は延べ数

資料：南部保健所調べ

#### 1) ② 精神保健福祉相談内容

(単位：件)

(令和2年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	563	40	523
社 会 復 帰	291	11	280
老 人 精 神 保 健	51	5	46
ア ル コ ー ル	15	5	10
薬 物	1	-	1
ギ ャ ン ブ ル	0	-	-
ゲ ー ム	0	-	-
思 春 期	28	5	23
心 の 健 康 づ くり	132	12	120
う つ ・ う つ 状 態	17	2	15
摂 食 障 害	0	-	-
て ん か ん	0	-	-
そ の 他	28	-	28
再掲) ひきこもり	19	7	12
再掲) 発達障害	3	-	3
再掲) 自殺関連	52	3	49
再掲) 自殺遺族	0	-	-
再掲) 犯罪被害	0	-	-
再掲) 災害	0	-	-

注：数値は延べ数

資料：南部保健所調べ

#### 2) 精神科医師による精神保健福祉相談

精神科医による相談を月1回、予約制で実施。佐伯市の協力を得て市報で周知している。

(令和2年度)

実施回数	相談総数	男性	女性
9回	3件	3件	0件

#### (4) 精神障がい者社会適応訓練事業（職親）登録事業所

登録事業所名	代表者	所在地	委託事業	登録年度	訓練生受入れ人数
大和冷機工業株式会社 九州佐伯工場	尾崎 敦史	佐伯市	環境整備	平成12年度	-
(合) デバン	五島 俊雄	佐伯市	温室内でのトマトの栽培 管理・出荷調整	平成19年度	-

#### (5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

地域での受け入れ条件が整えば退院可能な精神障がい者に対して地域生活への移行に向けて支援するとともに、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活ができるように、関係機関の連携強化及び支援体制の整備を目的に会議や研修会を実施した。

##### 1) 精神障がい者地域生活支援連絡会議（管理者会議）

日時	令和2年7月21日（水）10:00～11:30
場所	佐伯市役所6階 第1委員会室
参加者	13名 佐伯市(社会福祉課、障がい福祉課、高齢者福祉課、健康増進課)、 佐伯警察署(生活安全課)、南部保健所
内容	テーマ「精神障がい者の病状悪化に係る支援について」 ①説明：管内の精神障がい者の状況、精神障がい者の医療体制 ②意見交換・事例紹介：精神障がい者の病状悪化を防ぐための支援について 医療との連携強化に向けた取り組み

##### 2) 精神障がい者地域生活支援実務者研修会

※新型コロナウイルス感染症の感染症対応等のため未実施

#### (6) 精神障がい者の退院後支援

大分県精神障がい者の退院後支援マニュアル（平成30年9月～運用）に基づき、自治体が中心となって退院後の医療等の支援を行う必要がある入院中の精神障がい者に対して支援を開始した。

（単位：人）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新たな対象者数	0	1	2

#### (7) 自殺予防対策強化事業

##### 1) 普及啓発活動（街頭キャンペーン）

佐伯市等と協力し、自殺予防週間（9月10日～16日）、自殺対策強化月間（3月）にあわせ、関係機関と協力して集中的な啓発活動を行っている。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため街頭キャンペーンは未実施

日時	令和2年9月
内容	関係機関の窓口等で自殺予防啓発グッズ（ポケットティッシュ）配布、のぼり旗掲示

##### 2) 自殺企図者通報システムに係る相談支援

自殺企図者の再度の自殺を防止するため、関係機関と連携し、本人や家族の相談支援を行っている。平成21年10月から、警察と連携しシステムを運用している。

（単位：件）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談対応数	9	7	6	11	18

2) 地域かかりつけ医精神科医連携会議（精神障がい者支援体制強化検討会）

地域のかかりつけ医と精神科医が連携を強化し、適切な医療の提供や対応ができるようにすることを目的に、平成23年度から佐伯市医師会と共催で実施している。

実施月日	令和2年9月7日（月）19:00～20:30
場 所	佐伯市医師会館 2階研修室
参 加 者	24名 医療機関11名（医師、相談員 等）、訪問看護事業所4名 佐伯断酒会1名 佐伯市4名（障がい福祉課、高齢者福祉課）、南部保健所4名
内 容	テーマ「アルコール健康障害への早期介入」 ①説明「アルコール健康障がい対策の同行」 南部保健所長 ②話題提供「アルコール依存症の回復と早期支援」 佐伯断酒会会長 ③情報交換・意見交換「アルコール依存症を予防するための取り組み」

(8) こころの健康講座

ひきこもりや発達障がい、依存症等について、地域の理解促進や支援体制の充実を図るため、支援者等を対象に研修会を開催している。

1) 地域依存症研修会（こころの健康講座）

日 時	令和2年10月27日（木）14:00～16:00
場 所	南部保健所 2階会議室
参加者	17名 管内地域保健従事者研究会メンバー（保健師）、市臨床心理士
内 容	①情報提供「アルコール依存症対策に関する国・顕の動向」 「アルコールに関する佐伯市の課題」 佐伯市健康増進課 ②講義「アルコール依存症の基礎知識～病態・対象者の心理～」 ③ロールプレイ（演習）「アルコール問題が疑われる対象者への関わり方」 ④グループワーク・発表 「今後の取り組み～支援が必要な対象者に早期介入するために～」 講師・助言者：国立大学法人大分大学福祉健康科学部 講師 岩野 卓 氏 大分県こころとからだの相談支援センター

2) ニート・ひきこもり家族の会への支援

平成18年度に自主組織として会が発足し、毎月第3水曜日に定例開催している。管内の支援機関と協力し、大分県ひきこもり地域支援センターと保健所が支援している。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施回数（回）	11	12	11	12	10
延参加者数（人）	49	50	33	42	15

## 9 難病対策

原因が不明で治療方法が確立していないいわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成27年1月に、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的とした「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、令和元年7月現在、333疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった5疾患は特定疾患として存続)。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するとともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

### (1) 医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病333疾患、特定疾患治療研究事業として5疾患について医療費助成が行われている。

令和3年3月末現在、管内の特定医療費(指定難病)受給者は708人、特定疾患医療受給者は1人である。

#### ア 特定疾患医療受給者数

(単位:人)

(令和2年度末現在)

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
スモーン (01)	-	-	-	-	-	-	-	-	1
難治性の肝炎のうちの劇症肝炎 (02)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性膵炎 (03)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。) (04)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症多形浸出性紅斑(急性期) (05)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ

イ 特定医療費（指定難病）受給者数

(単位:人)

(令和2年度末現在)

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
疾患名	疾患 番号	708	1	20	46	78	92	153	123	195
球 脊 髄 性 筋 萎 縮 症	(01)	6	0	0	0	1	1	2	2	0
筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	(02)	3	0	0	0	0	1	0	0	2
脊 髄 性 筋 萎 縮 症	(03)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原 発 性 側 索 硬 化 症	(04)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進 行 性 核 上 性 麻 痺	(05)	7	0	0	0	0	0	1	5	1
パ ー キ ン ソ ン 病	(06)	86	0	0	0	1	2	18	13	52
大 脳 皮 質 基 底 核 変 性 症	(07)	5	0	0	0	0	0	0	2	3
ハ ン チ ン ト ン 病	(08)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神 経 有 棘 赤 血 球 症	(09)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シ ャ ル コ ー ・ マ リ ー ・ ト ー ス 病	(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重 症 筋 無 力 症	(11)	23	0	0	0	2	3	8	2	8
先 天 性 筋 無 力 症 候 群	(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多 発 性 硬 化 症 / 視 神 経 脊 髄 炎	(13)	12	0	0	1	3	1	3	2	2
性 炎 症 性 脱 髓 性 多 発 性 神 経 炎 / 多 巣 性 運 動 ニ ュ ー ン 口 本 子	(14)	5	0	0	0	0	2	0	1	2
封 入 体 筋 炎	(15)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ク ロ ウ ・ 深 瀬 症 候 群	(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多 系 統 萎 縮 症	(17)	8	0	0	0	1	0	3	2	2
脊 髄 小 脳 変 性 症 (多 系 統 萎 縮 症 を 除 く。)	(18)	14	0	0	0	0	2	2	1	9
ラ イ ソ ゾ ー ム 病	(19)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	(20)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミ ト コ ン ド リ ア 病	(21)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
も や も や 病	(22)	10	1	0	1	3	2	0	3	0
プ リ オ ン 病	(23)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎	(24)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進 行 性 多 巣 性 白 質 脳 症	(25)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HTLV-1 関 連 脊 髄 症	(26)	3	0	0	0	0	1	1	0	1
特 発 性 基 底 核 石 灰 化 症	(27)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全 身 性 ア ミ ロ イ ド ー シ ス	(28)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
ウ ル リ ッ ヒ 病	(29)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠 位 型 ミ オ パ チ ー	(30)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベ ス レ ム ミ オ パ チ ー	(31)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自 己 貪 食 空 胞 性 ミ オ パ チ ー	(32)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュワ ル ツ ・ ヤ ン ペ ル 症 候 群	(33)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神 経 線 維 腫 症	(34)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
天 疱 瘡	(35)	3	0	0	0	0	0	0	0	3
表 皮 水 疱 症	(36)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膿 疱 性 乾 癬 (汎 発 型)	(37)	5	0	1	0	0	1	3	0	0
ス テ ー ヴ ン ス ・ ジ ョ ン ソ ン 症 候 群	(38)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中 毒 性 表 皮 壊 死 症	(39)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高 安 動 脈 炎	(40)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
巨 細 胞 性 動 脈 炎	(41)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
結 節 性 多 発 動 脈 炎	(42)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
顕 微 鏡 的 多 発 血 管 炎	(43)	10	0	0	0	0	0	1	0	9
多 発 血 管 炎 性 肉 芽 腫 症	(44)	2	0	0	0	0	1	0	1	0
好 酸 球 性 多 発 血 管 炎 性 肉 芽 腫 症	(45)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 性 関 節 リ ウ マ チ	(46)	19	0	0	1	1	1	9	4	3
バ ー ジ ャ ー 病	(47)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
原 発 性 抗 リ ン 脂 質 抗 体 症 候 群	(48)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	(49)	49	0	3	7	9	8	10	5	7
皮 膚 筋 炎 / 多 発 性 筋 炎	(50)	22	0	0	1	2	1	7	4	7
全 身 性 強 皮 症	(51)	11	0	0	1	1	1	3	2	3
混 合 性 結 合 組 織 病	(52)	6	0	0	1	1	0	3	0	1

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
シエーグレン症候群(53)	16	0	0	1	2	4	4	4	1
成人スチル病(54)	4	0	0	1	0	1	0	1	1
再発性多発軟骨炎(55)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペーテット病(56)	22	0	1	3	5	4	5	2	2
特発性拡張型心筋症(57)	10	0	0	0	2	2	2	3	1
肥大型心筋症(58)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
拘束型心筋症(59)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血(60)	3	0	1	0	0	0	0	0	2
自己免疫性溶血性貧血(61)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発作性夜間ヘモグロビン尿症(62)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病(63)	10	0	0	0	1	3	1	0	5
血栓性血小板減少性紫斑病(64)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性免疫不全症候群(65)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ig A 腎症(66)	3	0	0	0	1	0	0	2	0
多発性嚢胞腎(67)	10	0	0	1	3	3	3	0	0
黄色靱帯骨化症(68)	3	0	0	0	0	1	0	2	0
後縦靱帯骨化症(69)	62	0	0	0	2	4	15	15	26
広範脊柱管狭窄症(70)	17	0	0	0	0	3	5	4	5
特発性大腿骨頭壊死症(71)	13	0	0	3	1	2	2	2	3
下垂体性ADH分泌異常症(72)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
下垂体性TSH分泌亢進症(73)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症(74)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クッシング病(75)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症(76)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症(77)	3	0	1	0	0	0	1	1	0
下垂体前葉機能低下症(78)	7	0	1	1	1	1	2	1	0
家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)(79)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺ホルモン不応症(80)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎皮質酵素欠損症(81)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
先天性副腎低形成症(82)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジソン病(83)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス(84)	20	0	0	1	2	2	5	4	6
特発性間質性肺炎(85)	8	0	0	0	1	1	1	2	3
肺動脈性肺高血圧症(86)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症(87)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性血栓塞栓性肺高血圧症(88)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ脈管筋腫症(89)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
網膜色素変性症(90)	18	0	0	0	1	1	5	4	7
バッド・キアリ症候群(91)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性門脈圧亢進症(92)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性胆汁性胆管炎(93)	9	0	0	1	0	1	2	2	3
原発性硬化性胆管炎(94)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性肝炎(95)	11	0	0	0	1	2	3	4	1
クローン病(96)	30	0	3	4	8	8	2	3	2
潰瘍性大腸炎(97)	72	0	6	11	13	16	11	12	3
好酸球性消化管疾患(98)	2	0	0	0	1	0	1	0	0
慢性特発性偽性腸閉塞症(99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症(100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管神経節細胞僅少症(101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ルビンシュタイン・テイビ症候群(102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CFC 症候群(103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コステロ症候群(104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チャージ症候群(105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリオピリン関連周期熱症候群(106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身型若年性特発性関節炎(107)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
TNF 受容体関連周期性症候群(108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非典型溶血性尿毒症症候群(109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブラウ症候群(110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性ミオパチー(111)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マリネスコ・シェーグレン症候群(112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー(113)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
非ジストロフィー性ミオトニー症候群(114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性周期性四肢麻痺(115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトピー性脊髄炎(116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄空洞症(117)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄髄膜瘤(118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイザックス症候群(119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性ジストニア(120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経フェリチン症(121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳表ヘモジデリン沈着症(122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症(123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症(124)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症(125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペリー症候群(126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前頭側頭葉変性症(127)	2	0	0	0	0	0	1	1	0
ピッカースタッフ脳幹脳炎(128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣重積型(二相性)急性脳症(129)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性無痛無汗症(130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレキサンダー病(131)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性核上性球麻痺(132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メビウス症候群(133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群(134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイカルディ症候群(135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側巨脳症(136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
限局性皮質異形成(137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経細胞移動異常症(138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性大脳白質形成不全症(139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドラベ症候群(140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん(141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー欠神てんかん(142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん(143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レノックス・ガストー症候群(144)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスト症候群(145)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田原症候群(146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期ミオクロニー脳症(147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん(148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群(149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状20番染色体症候群(150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスムッセン脳炎(151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
P C D H 19 関連症候群(152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難治頻回部分発作重積型急性脳炎(153)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症(154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドウ・クレフナー症候群(155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レット症候群(156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタージ・ウェーバー症候群(157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性硬化症(158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
色素性乾皮症(159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性魚鱗癬(160)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性良性慢性天疱瘡(161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)(162)	4	0	0	0	0	0	0	1	3

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性後天性全身性無汗症(163)	2	0	0	1	0	0	1	0	0
眼皮膚白皮症(164)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥厚性皮膚骨膜症(165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
弾性線維性仮性黄色腫(166)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルファン症候群(167)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エーラス・ダンロス症候群(168)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンケス病(169)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オクシピタル・ホーン症候群(170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウイルソン病(171)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低ホスファターゼ症(172)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VATER症候群(173)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
那須・ハコラ病(174)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィーバー症候群(175)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・ローリー症候群(176)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有馬症候群(177)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モワット・ウイルソン症候群(178)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィリアムズ症候群(179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ATR-X症候群(180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クルーゾン症候群(181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アペール症候群(182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイファー症候群(183)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アントレー・ビクスラー症候群(184)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・シリズ症候群(185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロスムンド・トムソン症候群(186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌舞伎症候群(187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多脾症候群(188)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無脾症候群(189)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鰓耳腎症候群(190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェルナー症候群(191)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コケイン症候群(192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラダー・ウィリ症候群(193)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソトス症候群(194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌーナン症候群(195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング・シンプソン症候群(196)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1p36欠失症候群(197)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4p欠失症候群(198)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5p欠失症候群(199)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第14番染色体父親性ダイソミー症候群(200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アンジェルマン症候群(201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スミス・マギニス症候群(202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22q11.2欠失症候群(203)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エマヌエル症候群(204)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X症候群関連疾患(205)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X症候群(206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総動脈幹遺残症(207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修正大血管転位症(208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
完全大血管転位症(209)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
単心室(210)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左心低形成症候群(211)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三尖弁閉鎖症(212)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症(213)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症(214)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファロー四徴症(215)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両大血管右室起始症(216)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン病(217)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
ア ル ポ ー ト 症 候 群 (218)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギ ャ ロ ウ ェ イ ・ モ ワ ト 症 候 群 (219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急 速 進 行 性 糸 球 体 腎 炎 (220)	2	0	0	0	0	0	0	1	1
抗 糸 球 体 基 底 膜 腎 炎 (221)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 次 性 ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群 (222)	5	0	0	1	0	1	1	1	1
一 次 性 膜 性 増 殖 性 糸 球 体 腎 炎 (223)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫 斑 病 性 腎 炎 (224)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先 天 性 腎 性 尿 崩 症 (225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
間 質 性 膀 胱 炎 ( ハ ン ナ 型 ) (226)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ ス ラ ー 病 (227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉 塞 性 細 気 管 支 炎 (228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺 胞 蛋 白 症 ( 自 己 免 疫 性 又 は 先 天 性 ) (229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺 胞 低 換 気 症 候 群 (230)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 1 - ア ン チ ト リ プ シ ン 欠 乏 症 (231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ ニ 複 合 (232)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ ォ ル フ ラ ム 症 候 群 (233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペ ル オ キ シ ソ ー ム 病 ( 副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー を 除 く 。 ) (234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副 甲 状 腺 機 能 低 下 症 (235)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
偽 性 副 甲 状 腺 機 能 低 下 症 (236)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副 腎 皮 質 刺 激 ホ ル モ ン 不 応 症 (237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビ タ ミ ン D 抵 抗 性 くる 病 / 骨 軟 化 症 (238)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビ タ ミ ン D 依 存 性 くる 病 / 骨 軟 化 症 (239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フ ェ ニ ル ケ ト ン 尿 症 (240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高 チ ロ シ ン 血 症 1 型 (241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高 チ ロ シ ン 血 症 2 型 (242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高 チ ロ シ ン 血 症 3 型 (243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メ ー プ ル シ ロ ッ プ 尿 症 (244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プ ロ ピ オ ン 酸 血 症 (245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メ チ ル マ ロ ン 酸 血 症 (246)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ ソ 吉 草 酸 血 症 (247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グ ル コ ー ス ト ラ ン ス ポ ー タ ー 1 欠 損 症 (248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グ ル タ ル 酸 血 症 1 型 (249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グ ル タ ル 酸 血 症 2 型 (250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 素 サ イ ク ル 異 常 症 (251)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ ジ ン 尿 性 蛋 白 不 耐 症 (252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先 天 性 葉 酸 吸 収 不 全 (253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポ ル フ ィ リ ン 症 (254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複 合 カ ル ボ キ シ ラ ー ゼ 欠 損 症 (255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋 型 糖 原 病 (256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝 型 糖 原 病 (257)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガ ラ ク ト ー ス - 1 - リ ン 酸 ウ リ ジ ル ト ラ ン ス フ ェ ラ ー ゼ 欠 損 症 (258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レ シ チ ン コ レ ス テ ロ ー ル ア シ ル ト ラ ン ス フ ェ ラ ー ゼ 欠 損 症 (259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シ ト ス テ ロ ー ル 血 症 (260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タ ン ジ ー ル 病 (261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原 発 性 高 カ イ ロ ミ ク ロ ン 血 症 (262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 髄 黄 色 腫 症 (263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無 β リ ポ タ ン パ ク 血 症 (264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脂 肪 萎 縮 症 (265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家 族 性 地 中 海 熱 (266)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
高 I g D 症 候 群 (267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中 條 ・ 西 村 症 候 群 (268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化 膿 性 無 菌 性 関 節 炎 ・ 壊 疽 性 膿 皮 症 ・ ア ク ネ 症 候 群 (269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢 性 再 発 性 多 発 性 骨 髄 炎 (270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強 直 性 脊 椎 炎 (271)	3	0	1	0	1	0	1	0	0
進 行 性 骨 化 性 線 維 異 形 成 症 (272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
肋骨異常を伴う先天性側弯症(273)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨形成不全症(274)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タナトフォリック骨異形成症(275)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟骨無形成症(276)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管腫症 / ゴーハム病(277)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)(278)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)(279)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)(280)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群(281)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性赤血球形形成異常性貧血(282)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後天性赤芽球癆(283)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ダイヤモンド・ブラックファン貧血(284)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファンコニ貧血(285)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性鉄芽球性貧血(286)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン症候群(287)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性出血病XIII(288)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロンカイト・カナダ症候群(289)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
非特異性多発性小腸潰瘍症(290)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)(291)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔外反症(292)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔遺残(293)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性横隔膜ヘルニア(294)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳幼児肝巨大血管腫(295)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆道閉鎖症(296)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジール症候群(297)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性腭炎(298)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞性線維症(299)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IgG4関連疾患(300)	4	0	0	0	1	0	1	1	1
黄斑ジストロフィー(301)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レーベル遺伝性視神経症(302)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アツシャール症候群(303)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年発症型両側性感音難聴(304)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遅発性内リンパ水腫(305)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎(306)	6	0	0	2	0	2	2	0	0
カナバン病(307)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性白質脳症(308)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性ミオクロームステんかん(309)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天異常症候群(310)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性三尖弁狭窄症(311)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性僧帽弁狭窄症(312)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性肺静脈狭窄症(313)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左肺動脈右肺動脈起始症(314)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症(315)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カルニチン回路異常症(316)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三頭酵素欠損症(317)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトリン欠損症(318)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症(319)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症(320)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非ケトーシス型グリシン血症(321)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β-ケトチオラーゼ欠損症(322)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症(323)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルグルタコン酸尿症(324)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性自己炎症疾患(325)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大理石骨病(326)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)(327)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前 眼 部 形 成 異 常(328)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無 虹 彩 症(329)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先 天 性 気 管 狭 窄 症(330)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特 発 性 多 中 心 性 キ ャ ッ ス ル マ ン 病(331)	2	0	0	0	1	0	1	0	0
膠 様 滴 状 角 膜 ジ ス ト ロ フ ィ ー(332)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ ッ チ ン ソ ン ・ ギ ル フ ォ ー ド 症 候 群(333)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料:南部保健所調べ

## (2) 地域支援ネットワーク事業

### ア 医療相談事業

難病患者及びその家族に対して医療及び日常生活に係る相談や助言指導を行うとともに、支援者の資質の向上をはかることで、患者・家族の療養上の不安解消を図るもの。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により未実施。

### イ 在宅療養支援計画策定・評価会議

#### 目的

難病を主な要因とする身体の機能障がいや長期安静の必要から日常生活に著しい障がいがあり総合的なサービスの提供を必要とする在宅患者に対し、個々の患者の実態に応じたきめ細やかな支援を行うため専門医、市の福祉及び介護保険担当、各種サービス提供機関等との連携の下に、対象別の在宅療養支援計画の作成、評価を行うもの。

開催年月日	疾患名	参加機関	協議内容
令和2年6月1日	筋萎縮性側索硬化症	本人・家族・担当ケアマネ・訪問看護ST（看護師・理学療法士）・福祉用具会社職員・通所リハビリ（介護福祉士、理学療法士）・保健所保健師 計9名	1. 本人の強い希望により期間限定で自宅療養するにあたり退院直後のケアプランの確認 2. 自宅の療養環境の確認

### ウ 難病新聞「南風」の発行

平成7年度から、難病患者・家族の方が中心となって難病新聞「南風」を発行しており、保健所はその活動を支援している。

	発行時期	対象者	配布数	
第64号	令和2年5月	受給者証保持者	662部	更新延期案内と一緒に郵送にて配付

### エ 南部保健所管内難病対策地域協議会

難病法第32条に基づき平成29年度から設置。関係機関との連携強化を図るとともに、地域における難病患者への支援体制にかかる課題や難病対策のあり方、体制整備等について協議を行うもの。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により未実施。

## 10 結核対策

令和2年の管内の有病率は4.0（人口10万対）、罹患率は3.0（人口10万対）である。結核登録者は令和2年末で30人（患者21人・潜在性結核感染症9人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者検診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

### (1) 結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（単位：人）

（令和2年）

	活 動 性 結 核									
	総 数	肺 結 核 活 動 性							肺外結核活動性	潜在性結核感染症（別掲）
		総 数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
			総 数	初 治	回 療			再 治 療		
総 数	2	2	2	2					5	
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
30～39歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40～49歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
60～69歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
70歳～	2	2	2	2	-	-	-	-	4	
令和元年	13	13	8	8	-	3	2	3	4	

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

### (2) 結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（単位：人）

（令和2年）

受療状況	総 数	活 動 性 結 核						潜在性結核感染症（別掲）		
		総 数	活動性肺結核			活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治療中	観察中
			登録時 喀痰 塗抹 陽性	登録時 その他 の 菌陽性	登録時 菌陰 性・ その他					
総 数	21	3	3	-	-	-	9	9	3	6
入 院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外来治療	3	3	3	-	-	-	-	-	3	-
治療なし	18	-	-	-	-	-	9	9	-	6

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(3) 結核有病率・罹患率

(単位：人、%)

(令和2年末現在)

	登録者数	有病率				罹患率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	登録時菌陽性肺結核患者数	登録時菌陽性肺結核有病率	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
平成30年	35	17	24.6	13	18.8	17	24.6	12	17.4	2	2.9
令和元年	35	7	10.3	5	7.4	13	19.1	8	11.8	1	1.5
令和2年	21	3	4.0	3	4.5	2	3.0	2	3.0	-	-

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年10月1日現在人口

有病率、罹患率、死亡率は人口10万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(4) 結核予防（健康診断の実施状況）

(単位：人)

(令和2年度)

	総数	定期						接触者健診		
		事業者	学校長	施設の長		市町村長		実施件数	患者家族	その他
				刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	注者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	判定者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	陰性者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	陽性者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
集団健康診断実施件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康診断受診者数	8,141	3,522	587	-	475	3,172	385	-	4	73
間接撮影者数	3,844	3,181	587	-	76	-	-	-	-	-
直接撮影者数	3,912	341	-	-	399	3,172	-	-	5	75
喀痰検査者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I G R A検査	-	-	-	-	-	-	-	-	7	101
被発見者数	結核患者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	潜在性結核感染者数	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	結核発病の恐れがあると診断された者数	-	-	-	-	-	-	-	2	6

資料：南部保健所調べ

(5) 精密検査（従来の管理検診）実施状況

(単位：人、%)

(令和2年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) / (A)	受診者内訳			要医療率 (C) / (B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療 (C)	要観察	観察不 要	
佐伯市	33	30	5	-	25	90.9	-	18	12	-

資料：南部保健所調べ

(6) 接触者健診（患者家族健診）実施状況

(単位：人、%)

(令和2年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) / (A)	受診結果内訳				要医療率 (C) / (B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察不 要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管内	12	12	12	-	-	100.0	-	1	5	6	-

資料：南部保健所調べ

(7) 接触者健診（その他）実施状況

(単位：人、%)

(令和2年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) / (A)	受診結果内訳				要医療率 (C) / (B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察不 要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管内	189	184	176	-	7	97.4%	-	1	85	98	-

資料：南部保健所調べ

(8) 研修会

R2年度は開催なし

## 1 1 感染症対策

平成18年10月、現在における感染症の脅威と感染症を取り巻く状況の変化を踏まえた施策を再構築するための法律として「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が改正され、当保健所では感染症の発生予防やその蔓延防止に努める施策に取り組んでいるところである。

### (1) 感染症発生状況

(単位:人)

(令和2年)

区分	疾患名	大分県	佐伯市
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ熱	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-
	結核	168	8
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	
3類	コレラ	-	-
	細菌性赤痢	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	32	-
	腸チフス	-	-
	パラチフス	-	-
4類	44疾患	49	2
5類	24疾患(全数報告分)	216	3
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	720	17

資料:大分県感染症発生動向調査事業報告書

注)全数把握(すべての医師が、すべての患者の発生について届出を行う感染症)については、最寄りの保健所の医師に届け出ることになっており、患者の居住地と届出保健所が異なる場合がある。



A類疾病		BCGワクチン		
		5ヶ月未満	5月以上 1歳未満	計
佐伯市	接種者数	1	402	403
	(再掲)個別	1	402	403
	(再掲)集団	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(単位:人) (平成28年)

B類疾病		インフルエンザワクチン		計
		60歳以上 65歳未満	65歳以上	
佐伯市	接種者数	32	16,269	16,301
	対象者数	32	-	32

(単位:人) (平成29年)

B類疾病		成人用肺炎球菌ワクチン								計	
		60歳以上 65歳未満	65歳相当	70歳相当	75歳相当	80歳相当	85歳相当	90歳相当	95歳相当		100歳相当
佐伯市	接種者数	-	643	796	575	415	312	143	53	9	2,946
	対象者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ

### (3) エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

#### ア 普及啓発事業

実施月日	内 容	対象者
令和2年6月2日	H I V検査普及週間 日中検査時間延長（検査数0件）	一般住民
令和2年12月1日	世界エイズデー 日中検査時間延長（検査数0件）	一般住民

#### イ エイズ相談及びH I V抗体検査実施状況

(単位：件)

		相談件数（実）			H I V抗体検査			陽性 件数
		総数	電話	来所	総数	スクリーニン グ検査	確認検査	
平成30年度	男	42	29	12	20	12	-	-
	女		13	8		8	-	-
令和元年度	男	39	28	2	25	18	-	-
	女		9	-		7	-	-
令和2年度	男	15	14	1	12	11	-	-
	女		1	1		1	-	-

資料：南部保健所調べ

#### ウ 特定感染症検査

(単位：件)

		性器クラミジア		梅毒検査	H C V 抗体検査	H B s 抗原検査
		血液	P C R			
平成30年度	総数		11	17	28	28
	男		8	11	15	15
	女		3	6	13	13
令和元年度	総数		20	22	22	22
	男		15	16	16	16
	女		5	6	6	6
令和2年度	総数		1	7	7	7
	男		1	6	6	6
	女		-	1	1	1

注：（ ）に陽性件数を再掲

#### (4) 社会福祉施設向け感染症対策研修会

当保健所では例年、社会福祉施設を対象に消毒インストラクター養成事業を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ、地域の感染症対応能力のさらなる強化を図るための研修会を開催した。

(令和2年度)

開催日時	内 容	対象	参加者数
①高齢者施設向け 令和2年11月11日(水) 14:00~16:00	(1) 講話「新型コロナ感染症の基礎と現状」 (2) 講話「感染予防策の基本」 講師 ①高齢者施設向け 南海医療センター 三股阿沙美 氏(感染管理認定看護師)	各社会福祉施設職員	①29名 ②26名
②障がい者施設、保育施設向け 令和2年11月12日(木) 14:00~16:00	(2) 講話「感染予防策の基本」 講師 ②障がい者施設、保育施設向け 西田病院 水筑裕美子 氏(感染管理認定看護師) (3) 演習、デモンストレーション「防護具(エプロン、手袋)の着脱」 講師 (①②ともに) 南海医療センター 中野智美 氏(感染管理認定看護師)		

#### (5) 肝炎対策

##### ア 保健所肝炎検査

(平成29年度)

	HBs抗原検査	HCV抗体検査	HCV核酸増幅検査
検査件数	11	11	-
陽性件数	-	-	-

資料：南部保健所調べ

##### イ B型ウイルス性・C型ウイルス性肝炎治療に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成22年4月にB型慢性肝炎患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の2回目の利用も認めることになった。平成26年12月にC型慢性肝炎に対するインターフェロン治療の再治療(3剤併用)、平成27年5月にはC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

	インターフェロン治療	インターフェロンフリー治療	核酸アナログ製剤治療		計
			新規	更新	
平成29年度	-	17	5	66	88

## 1 2 介護保険

### (1) 要介護認定者数

(単位:人)

(令和3年4月1日現在)

区分 市名	合計	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
佐伯市	4,206	377	415	929	648	512	820	505

資料: 佐伯市調べ

### (2) 介護保険サービス受給状況

(単位:人)

(令和3年4月1日現在)

区分 市名	介護予防サービス 受給者内訳		居宅サービス受給者内訳						施設サービス受給者内訳			
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	計
佐伯市	222	282	746	459	309	408	212	2,638	328	366	0	694

資料: 佐伯市調べ

## (3) 居宅サービス事業所等の数

(令和2年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	7,008	409
訪 問 介 護	428	36
訪 問 入 浴 介 護	16	1
訪 問 看 護	528	25
訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	220	12
居 宅 療 養 管 理 指 導	1,501	84
通 所 介 護	364	21
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	162	8
短 期 入 所 生 活 介 護	137	15
短 期 入 所 療 養 介 護	100	5
特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	44	4
福 祉 用 具 貸 与	85	6
特 定 福 祉 用 具 販 売	84	6
居 宅 介 護 支 援	417	18
介 護 予 防 訪 問 入 浴 介 護	14	1
介 護 予 防 訪 問 看 護	523	25
介 護 予 防 訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	220	12
介 護 予 防 居 宅 療 養 管 理 指 導	1,496	83
介 護 予 防 通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	162	8
介 護 予 防 短 期 入 所 生 活 介 護	136	15
介 護 予 防 短 期 入 所 療 養 介 護	99	5
介 護 予 防 特 定 施 設 入 所 生 活 介 護	42	4
介 護 予 防 福 祉 用 具 貸 与	83	6
特 定 介 護 予 防 福 祉 用 具 販 売	84	6
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	63	3
施 設 数 計	165	12
介 護 老 人 福 祉 施 設	82	7
介 護 老 人 保 健 施 設	69	5
介 護 療 養 型 医 療 施 設	14	0

資料：県高齢者福祉課調べ

※休止中施設を除く

## (4) 地域密着型サービス事業所等の数

(令和2年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	764	65
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	2
夜間対応型訪問介護	4	0
認知症対応型通所介護	55	3
小規模多機能型居宅介護	44	1
認知症対応型共同生活介護	145	16
地域密着型特定施設入居者生活介護	9	2
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	48	5
看護小規模多機能型居宅介護	10	2
介護予防認知症対応型通所介護	52	3
介護予防小規模多機能型居宅介護	43	1
介護予防認知症対応型共同生活介護	144	17
介護予防支援事業所	63	3
地域密着型通所介護	138	10

資料：県高齢者福祉課調べ

※休止中施設を除く

(5)介護保険関連研修

介護認定審査会委員及び認定調査員の研修及び適正化検討会

研修会名	対象者 (会議については参加者)	開催日	参加者	内容
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (新規)	令和3年 9月2日 ～9月17日	1人	<p>・動画視聴研修 内容 「介護認定審査会の手順と特記事項の書き方」 「1次ソフトの役割と仕組み」 認定調査員能力研修の資料閲覧 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 保健部門 統括理事 奥住 浩代 氏</p>
	審査会委員 (現任)	令和3年 10月26日	1人	<p>・動画視聴研修 内容 「審査手順と留意点の振り返り及び特記事項と主治医 意見書審査会における審査のポイント」等 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 保健部門 統括理事 奥住 浩代 氏</p>
介護保険運営 適正化検討会	佐伯市 県高齢者福祉課 南部保健所	令和4年 1月14日	6人	<p>1 審査会傍聴からの課題等の共有 2 報告 「業務分析データからみえる佐伯市の現状」 3 意見交換 「課題及び質の向上に向けた取り組みについて」 ①認定調査の現状と課題について ②認定審査会の現状と課題について</p>

## 1 3 介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。  
令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を検討していた事業は中止した。

### (1) 圏域介護予防検討会

中止

## 1 4 看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

### (1) 「看護の日」及び「看護週間」事業

1990年（平成2年）に制定された「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心を高め理解を深めるとともに看護の明るいイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

#### ア ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内 容	参 加 者
令和3年 8月3日（火） 4日（水）	①佐伯中央病院 ②曾根病院 ③渡町台外科病院 ④長門記念病院 ⑤南海医療センター ⑥西田病院	一日看護師体験 ・オリエンテーション 及び講話「看護の心」 ・看護体験（ ・反省会	佐伯市内の高等学校 3校 の3年生  30人

\*新型コロナウイルス感染症の影響により、R2年度に引き続き  
普及啓発等の街頭広報活動は中止。

#### イ 「看護の日」及び「看護週間」の広報活動

実施日時	場 所	内 容	配布数
令和3年5月～6月 のうち各機関が設定 して実施	看護ネットワーク推進会議 委員の所属機関	「看護の日」及び「看護週間」の チラシ及び啓発グッズ（絆創膏、 ウエットティッシュなど）を各医 療機関、市役所、准看学院、保健 所等の患者及び家族、外来者、看 護学生、地域の高校生、職員等に 配布 (配布方法は各機関の創意工夫 で検討し実施)	配布数：900部

## (2) 看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表の16人が、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、『佐伯地域看護職員確保定着推進プラン第4期』の推進や地域包括ケアシステム推進に向けた看護職間の連携強化と多職種との連携促進を図っている。

今年度は、コロナ禍による実情をふまえて、「新型コロナウイルス感染症」対策強化のための事業を柱と据えた活動方針をたて、事業を実施した。

### ア 看護ネットワーク推進会議

実施日時	協議内容	出席者
令和3年4月16日 10:00～11:30	1 令和3年度事業計画、方向性等確認 2 令和3年度『看護の日』及び『看護週間』事業について 3 情報共有	14人
令和3年6月18日 10:00～11:30	1 保健所長あいさつ 2 COVID-19に係る情報提供・意見交換 ・「COVID-19の対応について」(南部保健所) ・「新型コロナワクチン接種の進捗状況」(佐伯市) 3 ふれあい看護交流会延期について協議 4. 今後の事業計画について協議	14人
令和3年7月16日 10:00～11:30	1 情報提供「高齢者福祉施設クラスター発生の支援」(佐伯中央病院) 2 第1回CNIC連絡会会議について報告 3. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況報告	13人
令和3年9月17日 10:00～11:30	1 佐伯地区施設代表者会議 大分県看護協会副会長、理事より取組説明 2. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について報告 3. 令和3年度感染症対応実践力向上事業について協議 4. 情報提供「在宅における看取りに関する実態調査報告」(看護師職能Ⅱ委員から)	15人
令和3年11月19日 10:00～11:30	1. 情報提供「在宅医療・介護連携推進事業について」 (佐伯市地域包括支援センター) 2. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について報告 3. 中小規模病院看護管理者支援事業について ～取組報告～ 渡町台外科病院、御手洗病院 4. 情報共有	15人
令和4年1月21日 10:00～11:30	1 看護研修計画 2 看護職マネジメント研修Ⅱ 3 中小規模病院看護管理者支援事業報告会	15人
令和4年3月11日 10:00～11:30	1. 令和3年度事業報告・振り返り 2. 2022年度事業計画 ・看護ネットワーク推進会議、関連研修計画等 ・『看護の日』及び『看護週間』事業	12人

# 15 保健師活動状況

## (1) 保健師配置状況

(単位：人)

(令和2年度)

南部保健所		佐伯市				
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課		障がい福祉課	高齢者福祉課	
1	7	21		2	5	

## (2) 家庭訪問実施状況

(単位：人)

年度		総数		母子保健													
				妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児を除く)		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
30	南部保健所	64	125	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	15	41
	佐伯市	1,619	2,216	9	52	369	393	36	37	10	11	323	353	126	235	26	32
R1	南部保健所	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	7
	佐伯市	1,690	2,204	15	20	365	389	30	37	7	10	375	419	179	276	25	42
R2	南部保健所	41	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	11
	佐伯市	1,645	2,388	9	11	345	380	40	43	3	3	332	379	148	223	34	37

年度		精神		難病		結核		感染症 (結核を除く)		老成人		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
		30	南部保健所	17	26	6	20	24	36	-	-	-	-
	佐伯市	274	550	-	-	/	/	/	/	200	253	246	300
R1	南部保健所	15	24	4	7	18	57	-	-	-	-	-	-
	佐伯市	121	344	1	1	/	/	/	/	194	269	378	397
R2	南部保健所	8	19	8	15	18	32	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	186	675	0	0	/	/	/	/	108	138	440	499

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ  
注：感染症にかかる疫学調査は含めない

## (3) 健康相談実施状況

(単位：人)

年度		母子		精神		難病		老成人												総合健康相談			
								重点健康相談															
		実	延	実	延	実	延	高血圧		脂質異常		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性の健康		病態別			
								開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延
30	南部保健所	199	407	49	99	695	1,080	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,321	1,997	378	944	-	-	9	9	6	6	20	20	8	8	-	-	49	49	11	11	419	438
R1	南部保健所	190	280	53	72	692	1,153	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,238	2,098	209	636	1	1	6	6	3	3	5	5	-	-	-	-	-	-	7	7	201	211
R2	南部保健所	189	236	29	1,120	185	541	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,170	2,013	408	1,120	0	0	3	3	3	3	9	9	0	0	0	0	3	3	2	2	286	289

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ (電話相談は除く)

## 16 原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、90歳代17人、80歳代が14人、70歳代が6人となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

### (1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

(単位：件)

	健康手帳交付数	各種手当支給状況						
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ				
平成30年度末	37	27	1	-	1	3	1	4
令和元年度末	33	22	1	-	1	3	-	4
令和2年度末	31	22	-	-	-	3	-	1

資料：南部保健所調べ

### (2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

(令和2年度)

	定期健康診断（一般検査）				希望による健康診断（がん健診等）				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
	37	10	27.0	1	37	4	10.8	-	4	-

資料：南部保健所調べ

## 17 献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、400ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、400ml献血の確保に努めている。

### (1) 献血状況

(単位：人、%)

	区 分	目 標	献 血 数	達 成 率
平成30年度	200ml	10	17	170.0
	400ml	1,500	1,583	105.5
令和元年度	200ml	25	30	120.0
	400ml	1,570	1,433	91.3
令和2年度	200ml	3	6	200.0
	400ml	1,430	1,780	124.5

## 18 温泉

### (1) 温泉地別源泉数等調

(令和3年3月31日現在)

温泉地名	源泉 総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量 l / 分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃ 未満	25℃以上 42℃未満	42℃ 以上	噴 気	自 噴	動 力
佐伯市	2	0	1	1	0	2	—	—	—	0	40

資料：南部保健所調べ

### (2) 温泉利用許可施設数調

(令和3年3月31日現在)

	温泉利用許可施設数 (旅館、ホテル、公衆浴場等)	
	浴用	飲用
佐伯市	10	—

資料：南部保健所調べ

# 19 薬務

医薬品、医療機器の一斉監視等において、関係施設の集中監視を行い、違反の一掃を図った。

## (1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況

(単位：か所、件)

(令和元年度)

	許可 年・登 度録・ 未届出 計施設 数	立 入 検 査 施 行 施 設 数	違 反 発 見 施 設 数	特 定 販 売 届 出 施 設 数	違 反 発 見 件 数														処 分 件 数					告 発 件 数				
					無 許 可 ・ 無 登 録 ・ 無 届 業	無 承 認 品	不 良 品	不 正 表 示 品	虚 偽 ・ 誇 大 広 告	特 定 至 病 用 医 薬 品 等 の 広 告	未 承 認 医 薬 品 等 の 広 告	毒 劇 薬 の 貯 蔵 陳 列	毒 劇 薬 の 譲 渡 等	譲 処 方 せ ん 記 録 品 等	制 限 品 目 の 販 売	構 造 設 備 の 不 備	販 売 体 制 等 の 不 備	特 定 販 売 に 係 る 違 反	違 反 医 薬 品 販 売 者 の 管 理 者 に 係 る	製 造 販 売 後 安 全 管 理 の 不 備	品 質 管 理 の 不 備	そ の 他	許 可 取 消 ・ 登 録 取 消 ・ 業 務 停 止		改 善 命 令 等	検 査 命 令 等	廃 業 命 令 等	そ の 他
総 数	315	82	4	3	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	8	-		
医 薬 品	製 造 業	30	14	2	2					1	1			1	1				1							6		
	専 業																											
	大 臣 知 事																											
	製 造 販 売 業	1																										
	第 1 種																											
	第 2 種																											
	店 舗 販 売 業	19	5	2	1										1					1								2
	卸 売 販 売 業	6	3																									
	業 種 商 販 売 業				-																							
	特 例 販 売 業	1																										
配 置	販 売 業	3																										
	従 事 者	10																										
業 務 上 取 り 扱 う 施 設																												
医 薬 部 外 品	製 造 業																											
	製 造 販 売 業																											
	販 売 業		20																									
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設																											
化 粧 品	製 造 業																											
	製 造 販 売 業																											
	販 売 業		14																									
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設																											
医 療 機 器	製 造 業																											
	修 理 業	大 臣 知 事																										
		第 1 種																										
	製 造 販 売 業	第 2 種																										
		第 3 種																										
		高 度 管 理 医 療 機 器 等	34	11																								
	販 売 業	管 理 医 療 機 器	191	11																								
		一 般 医 療 機 器																										
		高 度 管 理 医 療 機 器 等	12	3																								
	貸 与 業	管 理 医 療 機 器	5																									
一 般 医 療 機 器																												
業 務 上 取 り 扱 う 施 設																												
用 体 医 外 業 診 断	製 造 業																											
	製 造 販 売 業																											
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設																											
再 生 医 療 等	製 造 業																											
	製 造 販 売 業																											
	販 売 業	2	1																									
業 務 上 取 り 扱 う 施 設																												

資料：南部保健所調べ

(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況

(単位：件)

(令和2年度)

	登録又は届出施設数	立入検査施設数	違反発見施設数	も毒劇物の含有の疑いのあるもの	毒劇物又は政令で定められたもの	含政令で定められたもの	試験の結果毒劇物又は	施設登録・無届・無許可	違反発見件数							措置						
									取扱責任者	取扱者	表示	譲渡書の記載	譲渡書の保管	交付の制限	販売品目の制限	その他の	登録取り消し	業務停止	設備改善命令	始末書	その他	告発件数
総数	32	15	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3	-		
製造業(知事登録分)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
輸送業(知事登録分)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
一般販売業	20	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-		
農薬用品目販売業	9	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-		
特定品目販売業	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
電気メッキ事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
金属熱処理事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
毒劇物輸送事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
法第22条5項の者	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

資料：南部保健所調べ

(3) 薬務関連事業実施状況

ア 薬物乱用防止教室実施状況

平成12年度から薬物乱用防止指導員南部地区協議会を設立し、関係団体との連絡を密にして様々な取り組みを行っている。令和2年度は学校薬剤師や薬物乱用防止指導員が中心となり、小中学生を対象とした薬物乱用防止講座を13回実施し、計629名を対象に覚せい剤、シンナー等違法薬物に関する講習を通して薬物乱用防止を図った。

(令和2年度)

	小学校	中学校
実施回数	5	8
啓発人数	105	524

資料：南部保健所調べ

イ 6.26ヤング街頭キャンペーン

覚せい剤、シンナー、危険ドラッグ等の有害薬物については、大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環として、例年高校生等の参加のもと、6.26ヤング街頭キャンペーンを実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため街頭啓発活動は中止し、公民館や薬局等でのポスター掲示・リーフレット配布等による啓発を行った。

(令和2年度)

実施日	場所	参加団体	参加者数	啓発人数
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				

資料：南部保健所調べ

ウ 薬物乱用防止研修会開催状況

(令和2年度)

実施日	行事名	参加者数
令和2年10月9日	薬物乱用防止指導員南部地区協議会・研修会	35

資料：南部保健所調べ

エ 薬と健康の週間行事

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、啓発行事は中止し、薬局店頭において、薬の適正使用に関するリーフレットの配布等を行った。

実施日及び行事名	内 容	(令和2年度) 参加者数等
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

資料：南部保健所調べ

## 20 食品衛生

食中毒をはじめ飲食に起因する事故の発生防止と食の安全・安心を確保するため、営業許可施設及び給食施設等に対して、監視指導、講習会、啓発活動などを行った。

また、食品衛生法改正により全ての食品関連事業者にはHACCPに沿った衛生管理の実施が求められることになり、佐伯食品衛生協会と協働でワークショップセミナーを開催した。更に、新たに営業許可が必要となる水産加工品を製造している業者を対象に訪問調査を行い、情報提供や助言等を行った。

食品表示については、令和2年3月31日を以て新たな食品表示基準に基づく表示への経過措置期間が満了となるため、各担当部局とともに事業者からの相談に応じるとともに、スーパー、道の駅等の食品販売店において合同監視を実施し、食品表示の適正化を図った。

### (1) 監視指導

#### ア 許可を要する食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(令和2年度)

総 数		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
		1,730	592
飲 食 店	一 般 食 堂 ・ レ ス ト ラ ン 等	420	95
	仕 出 し 屋 ・ 弁 当	80	29
	旅 館	37	8
	そ の 他	293	101
菓 子 ( パ ン を 含 む ) 製 造 業		156	59
乳 処 理 業		0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0
乳 製 品 製 造 業		1	0
集 乳 業		0	0
魚 介 類 販 売 業		172	72
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		6	10
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		28	17
食 品 の 冷 凍 ま た は 冷 蔵 業		31	15
か ん 詰 ま た は び ん 詰 食 品 製 造 業		4	4
喫 茶 店 営 業		86	10
あ ん 類 製 造 業		1	1
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		1	0
乳 類 販 売 業		140	42
食 肉 処 理 業		11	5
食 肉 販 売 業		117	45
食 肉 製 品 製 造 業		1	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	4
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業		0	0
み そ 製 造 業		18	5
し ょ う ゆ 製 造 業		0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		2	0
酒 類 製 造 業		4	3
豆 腐 製 造 業		13	7
納 豆 製 造 業		0	0
麵 類 製 造 業		6	2
そ う ざ い 製 造 業		51	37
添 加 物 製 造 業		2	3
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		4	2
氷 雪 製 造 業		0	0
氷 雪 販 売 業		1	1
食 品 衛 生 条 例	つ け も の 製 造 業	30	11
	こ ん に や く 製 造 業	10	4
	と ころ て ん 類 製 造 業	0	0
	ふ 製 造 業	0	0
食 品 行 商 条 例	魚 介 類 の 行 商	1	0
	ア イ ス ク リ ー ム 類 の 行 商	0	0
	そ の 他	1	0

注：監視・指導施設数は延べ数  
資料：南部保健所調べ

イ 許可を要しない食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(令和2年度)

		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総 数		1,207	191
給食施設	学 校	13	4
	病 院 ・ 診 療 所	3	0
	事 業 所	1	0
	そ の 他	50	6
乳 搾 取 業		1	0
食 品 製 造 業		58	26
野 菜 果 物 販 売 業		148	42
そ う ざ い 販 売 業		97	1
菓 子 ( パ ン を 含 む ) 販 売 業		186	42
食 品 販 売 業		467	51
添加物(法第17条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		3	0
添 加 物 の 販 売 業		96	2
氷 雪 採 取 業		0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 、 お も ち や の 製 造 業 又 は 販 売 業		84	17

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

ウ 食品関係の違反・苦情

(単位：件)

(令和2年度)

	食 品 関 係									施 設 ・ 営 業						
	法 第 6 条				法第11条・18条等				表 示	そ の 他	法第50条・51条			有 症 苦 情	無 許 可 営 業	そ の 他
	腐 敗 ・ 変 敗	カ ビ の 発 生	異 物 の 混 入	そ の 他	成 分 規 格	保 存 基 準	添 加 物	そ の 他			の 不 衛 生 取 扱 い 品	不 衛 生 な 施 設	そ の 他			
違反	0	0	0	0	0	0	0	0	168	0	0	0	0	0	0	0
苦情	1	0	1	4	0	0	0	0	0	0	3	1	2	5	0	0

注：件数は延べ数

資料：南部保健所調べ



(イ) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査実施状況：検査機関別)

(単位：件)

(令和2年度)

	収去検体数		保健所検査室		衛環研(化)		衛環研(微)		登録検査機関		処 分				措 置		告 発 件 数
	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	営 業 許 可 取 消	営 業 禁 止 ・ 停 止	廃 棄 処 分	そ の 他	指 導 票 交 付	口 頭 説 諭	
総 数	72	1	27	1	21	-	18	-	6	-	-	-	-	-	-	1	-
総 数 (乳・乳製品以外)	72	1	27	1	21	-	18	-	6	-	-	-	-	-	-	1	-
魚 介 類	30	-	6	-	12	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工食品	11	-	2	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 製 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 類 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
穀類及びその加工品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野菜類・果物及びその加工品	19	1	10	1	5	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
菓 子 類	5	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
清 涼 飲 料 水	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒 精 飲 料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その 他 の 食 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
お も ち ゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 数 (乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低 脂 肪 牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 工 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：1検体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上

資料：食品衛生監視定期報告

オ 食中毒発生状況

発生年度・月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
26 平成27年1月23日	45名	29名	0	ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
27 該当なし						
28 平成28年8月1日	2名	2名	0	テトロドトキシン	トラフグ(推定)	家庭
28 平成29年2月24日	424名	53名	0	ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
29 平成29年10月13日	3名	3名	0	植物性自然毒	ツキヨタケ	家庭
30 該当なし						
1 該当なし						
2 該当なし						

南部保健所調べ

## (2) 食品衛生監視機動班

食品衛生監視機動班は、県南地区（南部・中部保健所管内）の輸出水産食品取扱認定施設や、添加物製造施設等に対しHACCP及び自主衛生管理の推進を行った。

ア 南部・中部地区の許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設状況 (令和2年度)

地区別 区分別		総数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総数		2,777	581	1,730	428	1,047	153
飲食店	一般食堂・レストラン等	719	98	420	70	299	28
	仕出し屋・弁当	132	25	80	22	52	3
	旅館	60	8	37	7	23	1
	その他	448	60	293	53	155	7
菓子(パンを含む)製造業		257	61	156	47	101	14
乳処理業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	0
乳製品製造業		1	0	1	0	0	0
集乳業		0	0	0	0	0	0
魚介類販売業		259	76	172	51	87	25
魚介類競り売り営業		8	4	6	4	2	0
魚肉練り製品製造業		37	19	28	17	9	2
食品の冷凍または冷蔵業		37	17	31	14	6	3
かん詰・びん詰食品製造業		14	11	4	4	10	7
喫茶店営業		145	7	86	5	59	2
あん類製造業		1	1	1	1	0	0
アイスクリーム類製造業		5	2	1	0	4	2
乳類販売業		208	29	140	23	68	6
食肉処理業		14	6	11	5	3	1
食肉販売業		178	36	117	29	61	7
食肉製品製造業		1	0	1	0	0	0
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		4	4	2	4	2	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0
みそ製造業		23	10	18	4	5	6
しょうゆ製造業		4	10	0	0	4	10
ソース類製造業		4	5	2	0	2	5
酒類製造業		9	5	4	3	5	2
豆腐製造業		17	9	13	7	4	2
納豆製造業		0	0	0	0	0	0
麺類製造業		7	2	6	2	1	0
そうざい製造業		93	47	51	37	42	10
添加物(法第7条の規定による)の製造業		7	5	2	3	5	2
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		7	2	4	2	3	0
氷雪製造業		0	0	0	0	0	0
氷雪販売業		1	0	1	0	0	0
食品衛生条例	つけもの製造業	60	14	30	10	30	4
	こんにゃく製造業	14	7	10	4	4	3
	ところてん類製造業	1	1	0	0	1	1
	ふ製造業	0	0	0	0	0	0
食品行商条例	魚介類の行商	1	0	1	0	0	0
	アイスクリーム類の行商	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	1	0	0	0

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

イ 南部・中部地区の許可を要しない食品関係営業施設に対する監視・指導施設数  
(食品衛生機動班)

(単位：か所、件)

(令和2年度)

		総 数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総 数		1,933	158	1,246	120	687	38
給食施設	学 校	26	4	13	4	13	0
	病 院 ・ 診 療 所	10	0	3	0	7	0
	事 業 所	3	0	1	0	2	0
	そ の 他	90	1	50	1	40	0
乳 さ く 取 業		2	0	0	0	2	0
食 品 製 造 業		164	27	98	26	66	1
野 菜 果 物 販 売 業		282	36	148	27	134	9
そ う ざ い 販 売 業		188	9	97	1	91	8
菓 子 ( パ ン を 含 む ) 販 売 業		277	33	186	24	91	9
食 品 販 売 業 ( 上 記 以 外 )		574	42	467	31	107	11
添加物(法第11条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		3	0	3	0	0	0
添 加 物 の 販 売 業		156	1	96	1	60	0
氷 雪 採 取 業		0	0	0	0	0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 、 お も ち や の 製 造 業 又 は 販 売 業		158	5	84	5	74	0

注：監視・指導施設数は延べ数  
資料：南部保健所調べ

## 2 1 環境衛生

### (1) 水道普及状況

(単位:人、%、か所)

(平成30年度末現在)

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設 条例に基づく 施設
		給水人口	普及率	施設数			施設数	
				上水道	簡易水道			専用 水道
			公営		組合営			
大分県	1,135,762	1,046,708	92.2	17	91	29	194	292
佐伯市	68,389	67,871	99.2	1	-	-	3	4

資料: 県環境保全課「大分県の水道」

### (2) 建築物衛生管理施設

(単位:か所、件)

(令和2年度)

	登録営業所数	立入検査等件数
総数	7	-
建築物清掃業	3	-
建築物空気環境測定業	-	-
建築物飲料水水質検査業	-	-
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	-
建築物ねずみ・昆虫等防除業	-	-
建築物環境衛生総合管理業	-	-
建築物空気調和用ダクト清掃業	-	-
建築物排水管清掃業	-	-

注: 登録営業所数は年度末現在、数値は延数

資料: 「特定建築物に対する立入検査の状況調査」

南部保健所調べ

### (3) 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位:か所、回)

(令和2年度)

	施設数	立入検査等件数
総数	15	2
興行場	-	-
百貨店	2	-
店舗	5	-
事務所	5	-
学校	-	-
旅館	2	1
その他の特定建築物	1	1

注: 施設数は年度末現在、数値は延数

資料: 南部保健所調べ

#### (4) 生活衛生関係営業施設及び監視件数

(単位:か所、件)

(令和2年度末現在)

	総 数	旅館業			理 容 所	美 容 所	クリーニング所		公衆浴場		興行場	
		ホ テ ル ・ 旅 館	簡 易 宿 所	下 宿			ク リ ン グ 所 ニ 取 次 所	一 般	そ の 他	映 画 館	そ の 他	
佐伯市	611	57	63	4	146	260	12	55	1	11	-	2
監視件数	21	2	-	-	3	8	-	-	-	7	-	1

注:施設数は年度末現在  
資料:南部保健所調べ

#### (5) 産業廃棄物処理業者

(単位:か所)

(令和2年度末現在)

	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	収 集 運 搬 業	処 分 業			収 集 運 搬 業	処 分 業		
		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理 ・ 最 終 処 分		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理 ・ 最 終 処 分
総 数	130	9	1	2	9	-	-	-
管 内 (佐伯市)	85	9	1	2	1	-	-	-
管 外	45	-	-	-	8	-	-	-

資料:南部保健所調べ

#### (6) 廃棄物の処理施設数及び監視件数

(単位:か所、件)

(令和2年度)

	一般廃棄物処理施設								産業廃棄物処理施設等							
	ごみ処理施設				最終処分場				中間処理				最終処分			
	ごみ焼却施設		その他の施設		し尿処理施設		焼却		その他		安定型		管理型			
	施 設 数	監 視 件 数	事 業 場 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数								
佐伯市	1	0	-	-	2	0	1	0	-	-	16	973	4	311	1	55

注:施設等数は年度末現在  
資料:南部保健所調べ

#### (7) 浄化槽設置状況

(単位:基)

(令和2年度末現在)

	設置基数		
	総数	単独	合併
佐伯市	13,338	5,269	8,069

資料:南部保健所調べ

#### (8) 浄化槽保守点検業の登録及び監視件数

(令和2年度末現在)

	登録数	監視件数
佐伯市	9	-

資料:南部保健所調べ

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位:か所、件)

(令和2年度)

	特定事業場数	監視件数
総数	496 ( 9 )	16
鉱業	0 ( - )	
畜産業	16 ( - )	
畜産食料品製造業	11 ( - )	
水産食料品製造業	60 ( 1 )	2
野菜・果実の保存食料品製造業	26 ( - )	
みそ等製造成業	1 ( - )	
小麦粉製造成業	0 ( - )	
砂糖製造成業	0 ( - )	
パン・菓子等製造成業	1 ( - )	
米菓製造成業	0 ( - )	
飲料料製造成業	11 ( - )	
動物系飼料等製造成業	7 ( - )	
動植物油脂製造成業	0 ( - )	
イースト製造成業	0 ( - )	
でん粉又は化工でん粉の製造成業	0 ( - )	
ブドウ糖又は水あめ製造成業	0 ( - )	
めん類製造成業	5 ( - )	
豆腐・煮豆製造成業	38 ( - )	
インスタントコーヒー製造成業	0 ( - )	
冷凍調理食品製造成業	1 ( - )	
たばこ製造成業	0 ( - )	
紡績業・繊維製品製造成業	0 ( - )	
洗毛製造成業	0 ( - )	
化学繊維製造成業	0 ( - )	
一般製材業	3 ( - )	
合板製材業	0 ( - )	
パテイクルボード製造成業	0 ( - )	
木材薬品処理業	1 ( - )	
パルプ・紙等製造成業	1 ( - )	
新聞業、出版業、印刷業	0 ( - )	
化学肥料製造成業	0 ( - )	
無機顔料製造成業	0 ( - )	
無機化学工業製品製造成業	0 ( - )	
カーバイド法アセチレン誘導品製造成業	0 ( - )	
コールトーナル製品製造成業	0 ( - )	
発酵工業製造成業	1 ( 1 )	2
メタン誘導品製造成業	0 ( - )	
有機顔料又は合成染料製造成業	0 ( - )	
合成樹脂製造成業	0 ( - )	
合成ゴム製造成業	0 ( - )	
有機ゴム薬品製造成業	0 ( - )	
合成洗剤製造成業	0 ( - )	
石油化学工業製造成業	0 ( - )	
石けん製造成業	0 ( - )	
界面活性剤製造成業	0 ( - )	
硬脂酸製造成業	0 ( - )	
脂肪酸製造成業	0 ( - )	
香料製造成業	0 ( - )	
ゼラチン又はにかわ製造成業	0 ( - )	
写真感光材料製造成業	0 ( - )	
天然樹脂製品製造成業	0 ( - )	

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位:か所、件)

(令和2年度)

	特定事業場数	
木材化学工業製品製造業	0 (0)	
有機化学工業製品製造業	0 (0)	
医薬品製造業	0 (0)	
火薬製造業	0 (0)	
農薬製造業	0 (0)	
試験薬製造業	0 (0)	
石油精製業	0 (0)	
自動車用タイヤもしくは自動車用チューブの製造業	0 (0)	
医療用もしくは衛生用のゴム製品製造業等	0 (0)	
皮革製造業	0 (0)	
ガラス又はガラス製品の製造業	0 (0)	
セメント製品製造業	3 (0)	
生コンクリート製造業	33 (0)	
有機質砂かべ材製造業	0 (0)	
人造黒鉛電極製造業	0 (0)	
窯業原料精製業	0 (0)	
砕石業	1 (0)	
砂利採取業	2 (0)	
鉄鋼業	0 (0)	
非鉄金属等製造業	1 (0)	
金属製品等製造業	0 (0)	
空きびん卸売業	0 (0)	
石炭を燃料とする火力発電施設	0 (0)	
ガス供給業	0 (0)	
水道施設	0 (0)	
酸・アルカリ表面処理施設	1 (0)	
電気めっき施設	0 (0)	
エチレンオキサイド又は1,4-ジオキサンの混合施設	0 (0)	
旅館業	155 (0)	1
共同調理場	1 (1)	
弁当製造業	0 (0)	
通常主食と認められる食事を提供しない飲食店	0 (0)	
料亭、バー、キャバレー、ナイトクラブその他の飲食店	0 (0)	
飲食店	1 (0)	
洗たく業	16 (0)	
写真現像業	10 (0)	
病院	0 (0)	
と畜業	0 (0)	
中央卸売市場	0 (0)	
地方卸売市場	0 (0)	
廃油処理施設	0 (0)	
自動車分解整備事業	0 (0)	
自動車両洗浄施設	43 (0)	
試験研究機関等	7 (3)	
一般廃棄物処理施設	1 (0)	
産業廃棄物処理施設	0 (0)	
テトラクロロエチレン等洗浄施設	0 (0)	
テトラクロロエチレン等蒸留施設	0 (0)	
し尿処理施設	18 (3)	6
下水道終末処理施設	4 (0)	
共同処理施設	0 (0)	
指定地域特定施設	16 (0)	5

注:1) ( )は、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場を再掲

2) 特定事業場数は年度末現在。複数の特定施設を設置している事業場があるため、各特定施設の施設数の和は合計に一致しない

3) 立入検査件数は延数

4) 特定事業場は調査年度によって変更・追加

資料: 南部保健所調べ

(10) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録

(令和2年度末現在)

	登録数	許可数
自動車引取業	31	
自動車フロン回収業	9	
自動車解体業		3
自動車破砕業		-
第1種フロン類充填回収業者	15	

※ 南部保健所 受付分に限る

資料：南部保健所調べ

(11) 大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関係した特定事業の許可数及び監視件数

(令和2年度)

	許可数	監視件数
佐伯市	5	11

資料：南部保健所調べ

(12) 一定の規模以上の土地の形質の変更届出数

(令和2年度)

	届出数
佐伯市	26

資料：南部保健所調べ

(13) 化製場等に関する法律に関係した施設数

(令和2年度末現在)

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐伯市	-	2	-	-	-

資料：南部保健所調べ

## 22 おおいたうつくし作戦

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開している。

平成27年度からは、これまでの成果を活かしてこれをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」がスタートしたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

### (1) 豊かな水環境の保全

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとした水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、大分県環境教育アドバイザー制度等の活用を通じて、各種啓発活動等を行っている。

#### ア 水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

#### イ 小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

### (2) 循環型社会形成推進事業

#### ア おおいたうつくし推進隊の活動支援

現在、管内では16団体がおおいたうつくし推進隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

#### イ 不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度から導入された産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
本年度実績なし		

#### ウ 建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている（本年度はコロナ禍のため秋のみ実施）。

#### エ 産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内6班12名体制の産業廃棄物監視員を配置している。

当保健所管内においても1班2名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

## 23 狂犬病予防及び動物愛護

### (1) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）

（単位：件）

飼養形態	総数				ほ乳綱													鳥綱		は虫綱			
					目				霊長目			食肉目			長鼻目	奇蹄目	偶蹄目			たか目	かめ目	とかげ目	わに目
	総数	ほ乳綱	鳥綱	は虫綱	科	おながざる科			てながざる科	ひと科	くま科	ねこ科		ぞう科	さかい科	かきりん科	うし科	コンドル科	かみつきがめ科	ボア科	くさりへび科	アリゲーター科	クロコダイル科
						マカク属	ヒヒ属	オナガザル属				チンパンジー属	ヒョウ属										
愛がん用・販売用・試験研究用・展示用	施設数	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	種類数	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	頭数	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	

資料：大分県動物愛護センター調べ

### (2) 第一種動物取扱業の登録状況

（令和2年度末現在）

	登録施設数	業種別内訳				
		販売	保管	貸出	訓練	展示
佐伯市	20	9	13	-	-	3

資料：大分県動物愛護センター調べ

## 24 試験検査

### (1) 臨床検査（糞便、喀痰、血液検査）

(単位:件) 令和2年度

		検査件数	
総 数		420	
糞便	赤痢等検査	241	
	O157等検査	31	
	感染症に係るもの	-	
	食中毒に係るもの	-	
	寄生虫卵その他	-	
喀痰	結核菌検査	塗抹	-
		培養	-
	その他(QFT検査)	109	
血液	HIV抗体迅速検査	12	
	HBs抗原検査	7	
	HCV抗体検査	7	
	梅毒	RPR	6
		TPHA	6
クラミジア抗原	1		

### (2) 臨床検査（細菌検査）

(単位:件) 令和2年度

		検査件数	収去検査	食中毒・感染症等	依頼検査
細菌検査	総 数	69	69	-	-
	細菌数	27	27	-	-
	大腸菌群	9	9	-	-
	E . c o l i	12	12	-	-
	E . c o l i 最 確 数	-	-	-	-
	O 1 5 7	-	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	15	15	-	-
	サルモネラ	-	-	-	-
	腸炎ビブリオ	-	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	6	6	-	-
	カンピロバクター	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-

資料：保健所調べ

注：拭き取り検査を含む

## IV 福祉部門

# 1 生活保護の状況

## (1) 生活保護実施状況

(毎年4月1日現在)

区分	世帯数	人口	被保護世帯数	被保護人員	保護率	医療扶助人員	医療扶助率	介護扶助人員	介護扶助率
	(世帯)	(A) (人)	(世帯)	(B) (人)	(B) / (A) (%)	(C) (人)	(C) / (B) (%)	(D) (人)	(D) / (B) (%)
佐伯市									
平成31年	29,481	69,022	903	1,117	1.61	819	73.32	243	21.75
令和2年	29,464	67,931	898	1,096	1.61	910	83.03	259	23.63
令和3年	33,353	69,198	887	1,073	1.55	876	81.64	268	24.97

資料：世帯数及び人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」  
その他は市町村調べ

## (2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

(単位：世帯数)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	世帯類型別 (世帯)				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
佐伯市						
平成31年	903	575	14	99	76	139
令和2年	898	589	11	92	76	130
令和3年	887	588	13	77	78	131

注意：停止世帯を除く  
資料：市町村調べ

# 2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況

## (1) 母子、父子及び寡婦世帯数

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	全世帯数	母子世帯数	割合	父子世帯数	割合	寡婦世帯数	割合
	A	B	B/A(%)	C	C/A(%)	D	D/A(%)
佐伯市							
平成31年	29,481	672	2.2	65	0.2	-	-
令和2年	33,438	646	1.9	66	0.2	-	-
令和3年	33,353	674	2.0	76	0.2	-	-

資料：市町村調べ (寡婦(夫)医療費助成に関する条例一部改正の資料より)

注1：全世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」(平成28年～平成30年10月1日現在)

注2：停止世帯を除く

## (2) 母子世帯の年齢

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳以上	生活保護世帯(再掲)
佐伯市						
平成31年	672	246	76	297	53	14
令和2年	646	232	76	280	58	11
令和3年	674	228	50	510	76	13

資料：市町村調べ

注：停止世帯を除く、生活保護世帯数は母子世帯合計の内数

### 3 児童福祉

平成15年7月に制定された次世代育成支援推進法や、平成24年に制定された子ども・子育て支援法などを受けて、県では令和2年3月に「おおいた子ども・子育て応援プラン（第4期計画）を策定した。この計画に基づき次代を担う子どもの成長と子育てを社会全体で支援するための取り組みを計画的に推進していく必要がある。

#### (1) 家庭児童相談室における相談処理状況

(単位：件数)

(令和2年度)

相談内容 佐伯市	処 理 人 数	総 数	生 性 活 習 格 等 ・	知 能 ・ 言 語	学校生活等			非 行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障 害	そ の 他
					人 間 関 係	不 登 校	そ の 他		虐 待	そ の 他			
令和2年度	86	86	8			1			49	26			2
構成比 %			9.3			1.2			57.0	30.2			2.3
令和元年度	83	83	6			4		1	44	22			6
構成比 %			7.0			4.8		1.2	51.2	25.6			7.2

資料：市町村調べ（新規の受理として共同管理台帳に取り上げられた児童数）

(2) 児童福祉施設等入所状況

(単位：人)

(令和3年4月1日現在)

種 別	市町村名		
	施設名	佐伯市	
保 育 所	公 立	101	
	私 立	585	
認 定 こ ど も 園	公 立	188	
	私 立	605	
合 計		27	
乳 児 院	栄 光 園	0	
	小 計	0	
児 童 養 護 施 設	小 百 合 ホ ー ム	0	
	森 の 木	0	
	栄 光 園	2	
	光 の 園	0	
	別 府 平 和 園	3	
	清 浄 園	1	
	聖 ヨ ゼ フ 寮	0	
	山 家 学 園	3	
	鷹 巣 学 園	1	
	県 外 施 設	0	
小 計	10		
児 童 自 立 支 援 施 設	二 豊 学 園	4	
	小 計	4	
児 童 心 理 治 療 施 設	愛育学園はばたき	1	
	小 計	1	
福祉型障害児入所施設	知的	大分県糸口学園	1
		木 埋 学 園	4
		小 計	5
盲 ろ う あ	清明あけぼの学園	0	
	小 計	0	
医療型障害児入所施設	肢 体	西 別 府 病 院	0
		別 府 整 肢 園	1
		つ く し 園	0
		小 計	1
	重 心	西 別 府 病 院	0
		め じ ろ 園	0
		恵 の 聖 母 の 家	0
		小 計	0
里親・ファミリーホーム		6	

資料：県子ども未来課、子ども・家庭支援課、障害福祉課調べ

注1：保育所については、保育所型認定子ども園を含む

注2：認定子ども園については、幼保連携型及び幼稚園型認定子ども園

## 4 地域福祉

### (1) 民生委員・児童委員等の状況

(単位:世帯、人)

(令和2年度)

内容	大分県	佐伯市
世帯数	496,962	29,411
民生委員・児童委員数	2,645	233
主任児童委員数	306	28

注：世帯数は令和2年10月1日現在、民生委員・児童委員数、主任児童委員数は令和2年4月1日現在

資料：世帯数は県統計調査課「大分県の人口推計」、民生委員・児童委員数及び主任児童委員数は県福祉保健企画課地域福祉班

### (2) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況

大分県では、平成23年12月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・はーと駐車場利用証制度」をスタートしました。

(単位:人)

区分	30年度	元年度	2年度
総数	166	215	142
身体障がい者	102	118	80
知的障がい者	3	5	2
精神障がい者	-	-	-
高齢者	9	8	9
難病者	16	24	17
妊産婦	33	54	25
けが人	1	-	-
その他	2	6	9

資料：南部保健所調べ

## 5 障がい者（児）福祉

### (1) 身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数	視覚	聴覚	音声言語	肢	内	身体障害者 相談員
			障がい	障がい	そしゃく障がい	不自由	部障がい	
令和2年 4月1日現在		4,600	345	354	40	2,498	1,363	10
		(44)		(8)		(21)	(15)	-
令和3年 4月1日現在		4,587	322	357	44	2,490	1,364	11
		(42)		(7)		(23)	(12)	-

資料：市町村調べ

( ) 内は身体障がい児再掲

### (2) 療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者 相談員
		総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
令和2年 4月1日現在		782	268	514	678	230	448	104	38	66	3
令和3年 4月1日現在		836	272	564	707	232	475	129	40	89	3

A：重度 B：中軽度

## V 參考資料

1. 調査研究報告等

(令和2年度)

No	テ ー マ	調 査 研 究 レ ポ ー ト 作 成 者	種 別
1	コロナ禍における地域保健事業推進方策の検討	佐藤貴子	第66回大分県公衆衛生学会
2	コロナ禍における健康経営の推進～健康危機管理の視点強化に向けて～	大平純子	第66回大分県公衆衛生学会

# 南部保健所報

(令和3年度版)

編集・発行者 大分県南部保健所

〒876-0844

佐伯市向島1丁目4-1

TEL (0972)22-0562